

茨城県
獣医師会
会報

JOURNAL OF THE
IBARAKI VETERINARY
MEDICAL ASSOCIATION

No.97

5.2022

公益社団法人 茨城県獣医師会

獣医師の皆さまとご家族に 大きな安心を!!

公益社団法人日本獣医師会
獣医師福祉共済事業



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

「獣医師会のほけん」

- 獣医療業務や動物診療施設の瑕疵が原因で、万が一賠償請求を受けたら……
- 第三者からのクレーム行為で動物病院の業務に支障が出たら……
- 一家の大黒柱の獣医師ご本人が病気やケガで働けなくなったら……
- ご本人やご家族が病気やケガで入院や通院をされたら……
- ご本人やご家族が要介護状態になったら……
- 動物病院の従業員の皆さまがお仕事中にケガをされたら……

獣医療業務や動物診療施設の事故に対する損害賠償請求に備える

基本契約

獣医師賠償責任保険
(クレーム対応サポート補償付)

NEW!

オプション

サイバー保険特約

オプション

**トリミング・ペットホテル
危険担保特約**

- こんな、法律上の賠償責任を負ったときに補償します。
 - ① 獣医療業務を遂行することにより、誤って動物や他人に障害を与えたり、財物に損害を生じさせた場合
 - ② 治療のために預かっている動物の管理ミスにより、紛失・逃亡または盗難にあたり、それが原因で他人に身体障害を与えたり財物に損害を生じさせた場合
 - ③ 動物診療施設の所有・使用・管理の不備により、動物や他人に障害を与えたり、財物に損害を生じさせた場合
- 第三者からのクレーム行為に対応します。

専門の相談窓口(クレームコンシェル)へ電話相談ができ、当事者間での解決が困難な場合は弁護士による対応を実施。弁護士費用は保険金でお支払いします。
- 業務遂行の上で被る可能性のある、サイバーセキュリティ被害を補償するオプション契約です。

【第三者への賠償責任】
サイバー攻撃、情報漏えい、システム管理などに起因して他人に経済的損害を与えた場合の賠償責任・争訟費用を補償します。

【事故対応にかかる自社の費用】
サイバー攻撃、情報漏えいなどの発生に起因して生じる「事故調査」から「解決/再発防止」までの諸費用を補償します。
- 動物診療のほかに、「トリミング」や「ペットホテル業務」を行う動物病院のためのオプション契約です。
- 「トリミング」または「ペットホテル業務」を遂行することにより、誤って動物や他人に障害を与えたり、他人の財物に損害を生じさせ賠償責任を負ったときに補償します。

獣医療行為に伴うトリミングや保管業務による賠償責任は「基本契約」の補償対象となります。

団体割引20% 病気やケガに備える

所得補償保険	団体長期障害 所得補償保険	新・団体 医療保険*1	傷害総合保険	介護保険*3	動物病院従業員補償 傷害総合保険*2
ご本人やご家族(就業者)が 病気やケガで働けなくなった ときの補償 (入院は初日から最長369日 自宅療養は支払対象外期間4日 の後最長1年間補償)	ご本人やご家族(就業者)が 長期に渡り、病気やケガで 働けなくなったときの補償 (支払対象外期間369日の後 最長70歳まで補償)	ご本人やご家族が 病気やケガにより 入院・通院・手術 したときの補償	ご本人やご家族が ケガにより 入院・通院・手術 したときの補償	ご本人やご家族の 介護による費用を補償	動物病院の従業員が 仕事中にケガを したときの補償
		*1 医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険		*2 就業中のみの危険補償特約セット傷害総合保険	
				*3 介護一時金支払特約セット団体総合保険	

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス 〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー29F TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)	引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 団体・公務開発部第二課 〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL:03-3349-5402 FAX:03-6388-0161 受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)
---	--

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は下記幹事代理店までご請求ください。

なお、携帯電話からもご請求いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。





令和4年度茨城県職員（獣医師）採用選考案内

令和4年度茨城県職員（獣医師）の採用選考を実施します。

選考日程等については茨城県人事委員会ホームページで随時公表します。

○選考方法

専門試験、論文試験、適性検査、個別面接（1回）

※原則1日で実施します。

○獣医師手当

獣医師の業務特殊性等を勘案した本県独自の制度です。

支給額：技 師	3万円／月
主 任	2万円／月
係長級	1万円／月
課長補佐級	5千円／月

技師→主任→係長→課長補佐→管理職
(管理職は管理職手当が支給されます。)



県公認Vtuber 茨ひより

選考に関すること：茨城県人事委員会事務局

〒310-8555 水戸市笠原町978-6 茨城県庁内

電話 029-301-5549 FAX 029-301-5559

E-mail saiyoushiken@pref.ibaraki.lg.jp



茨城県ホームページ
「採用試験等情報」



ツイッター
(@ibaraki_saiyou)

獣医師の職場見学に関すること：茨城県保健医療部生活衛生課

〒310-8555 水戸市笠原町978-6 茨城県庁内

電話 029-301-3424 FAX 029-301-0800

E-mail seiei2@pref.ibaraki.lg.jp

※県職員（獣医師）の業務紹介動画がご覧いただけます。⇒



茨城県獣医師会会報 第97号 目次

令和4年度茨城県職員（獣医師）採用選考案内	1
<会務報告>	
第22回定時総会の開催結果について	3
令和3年度正副支部長会議の開催結果について	5
<お知らせ>	
マイクロチップに関するお知らせ	8
新しい国家資格「愛玩動物看護師」ができました	10
獣医療証明書様式の価格見直しについて	13
茨城県における獣医療を提供する体制の整備を図るための計画の策定について	14
<行政機関情報等>	
令和4年度犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクト事業について	15
本県の傷病野生鳥獣救護事業における担当窓口の周知について	17
機能別の薬局認定制度について	18
<学術研究>	
皮膚科検査のコツ	福井 祐一 19
<関係団体等>	
（公社）茨城県畜産協会が携わる豚熱対策事業	茨城県畜産協会 21
4月から県内の農業共済組合は3組合体制になりました	茨城県農業共済組合連合会 23
<部会・地区便り>	
部会・支部等活動報告	24
<随筆・随想等>	
小動物の終末期医療における安楽死問題について	村田 篤 31
日立市かみね動物園における傷病野生鳥獣救護の記録（2016-2020年度）	川瀬 啓祐 32
個体群管理	竹内 智弘 35
水戸市保健所、始動から2年が経ちました	小森 はるみ 38
<本会報告>	
令和3年度茨城県獣医師会事業実施報告	39
令和3年度動物愛護表彰式報告	40
令和4年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会開催案内	43
アジア獣医師連合大会・日本獣医師会獣医学術学年次大会	44
<福利厚生事業>	
会員の福利厚生事業報告	45
令和3年度茨城県獣医師会新入会員紹介	45
令和3年度茨城県獣医師会退会者	46
所属変更	46
会員計報	46
<編集後記>	60

第22回定時総会の開催結果について

第22回定時総会が令和4年3月24日（木）に「つくば国際会議場」において開催された。開催結果は以下のとおり。

【第22回定時総会の議事概要】

日 時：令和4年3月24日（木） 14時～15時15分

場 所：「つくば国際会議場」（つくば市竹園2-20-3）

【議事経過】

- 1 開会の辞 田上 宣文 副会長
- 2 物故会員に対する黙祷
- 3 挨拶 宇佐美 晃 会長
- 4 議長選出 定款第16条により出席した正会員の中から選出
 - ・議長 鈴木 睦夫（勤務退職者支部）
 - ・副議長 木名瀬 一清（第1支部）
- 5 議事録署名人 定款第20条第2項により出席理事が記名押印
- 6 書記任命 中野 真紀子（事務局）
- 7 議 事 後記のとおり
- 8 閉会の辞 佐野 元彦 副会長

要があると考えている。

- * 4月から始まる狂犬病予防集合注射実施の際は、先生方と飼い主等に対する安全対策ならびに新型コロナウイルス感染症対策を併せて講じながら実施願いたい。

【議 事】

決議事項・・・各議案は、原案どおり承認可決された。

- 第1号議案 令和4年度事業計画（案）及び同経費収支予算（案）について
- 第2号議案 令和4年度会費等徴収額決定について
- 第3号議案 令和4年度借入金の最高限度額について

【充足数報告】

本会総正会員数594名、本人出席者と委任状提出者合計出席者会員数は446名で過半数以上に達しており、本総会が成立する旨議長より告げられた。

・・・ 概 要 ……

【宇佐美 晃 会長挨拶要旨】

- * 終息が見えない新型コロナウイルス感染症において、病院、会員、御家族それぞれの立場で感染防止の徹底を願いたい。
- * 環境省のマイクロチップ登録が6月から開始されるが、動物病院では検索ができないため、今までどおり各会員が検索できるAIPPOへの助成を継続する。
- * 獣医師会の組織率を向上させるため、動物病院の家族会員における会費について検討する必

第1号議案 令和4年度事業計画（案）及び同経費収支予算（案）について

●事業計画書（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

事務局から以下の1～4の事業と5の特記事項について説明があった。

- 1 動物愛護に関する公益事業
 - (1) 人獣共通感染症対策事業
 - ・狂犬病予防事業の推進
 - 安定的なワクチンの確保 等
 - (2) 動物愛護事業
 - ・ペット繁殖防止助成事業
 - 1,000頭助成
 - ・マイクロチップ普及促進事業
 - 埋込み・AIPPOへの登録各1,000頭助成
 - ・各種動物愛護啓発事業等の推進

・教育現場への支援事業 他

(3) 学術事業

・令和4年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会について

(令和4年9月4日(日) レンブラントホテル 海老名 神奈川県海老名市中央2-9-50において開催予定)

・令和4年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会について

(令和4年11月11日(金)～13日(日) ヒルトン福岡シーホーク 福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3において開催予定)

・獣医技術の調査、研修事業等 他

2 検査受託事業

茨城県からの受託事業として「と畜検査補助事業」を含めて7本の事業を実施する。

・食の安全対策、公衆衛生関連事業
・獣医療、家畜防疫、動物由来感染症関連事業

・野生動物の保護関連事業

・動物愛護関連事業

3 福利厚生事業

(1) 指定獣医師共済基金の運営

(2) 会員の親睦推進

(3) 会員等の表彰

4 収益事業

動物霊園の賃貸

5 特記事項

厳しい財政状況と助成金の拡充等さらに公益事業を拡充するため令和4年度も引き続き役員報酬を20%減額する。(平成25年4月1日から減額措置)

【「役員等報償規程」第3条に基づき、在任期間により慰労金を支給していたが、平成29年7月20日開催の理事会において、経費節減から役員報償規程を改正し、在任期間に関わらず一律の記念品贈呈に改めた。】

●資金調達及び設備投資の見込額

1 資金調達の見込額

理事会の決議によって、運転資金として5,000万円を限度に期中に金融機関から借り入れることができる。

2 設備投資の見込み額

特記事項なし

●収支予算(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

事務局から収支予算(損益ベース)内訳表により公益目的事業(公1、公2)会計及び収益事業会計、法人会計の区分により説明いたしました。

▽一般正味財産増減の部

経常増減の部

・経常収益計	332,047,817円
・経常費用計	340,370,673円
・当期経常増減額	-8,322,856円

経常外増減の部

・経常外収益計	0円
・経常外費用計	0円
・当期一般正味財産増減額	-8,322,856円

▽指定正味財産増減の部

・当期増減、期首及び期末残高	0円
----------------	----

▽正味財産期末残高 10,500,000円

※公益目的事業費率は88%、会費の公益目的事業支出割合は43%

第2号議案 令和4年度会費等徴収額決定について

入会金、会費、協力金について原案どおり承認されました。

第3号議案 令和4年度借入金の最高限度額について

・短期運転資金(検査受託事業における給与立替金)として借入金の限度額5,000万円
・取引金融機関は、(株)常陽銀行、茨城県信用農業協同組合連合会、(株)筑波銀行

その他

なし

令和3年度正副支部長会議の開催結果について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年2月10日付による書面開催とした。

【議 題】

1 動物愛護事業経過報告について

(1) 令和3年度マイクロチップ埋込み助成事業実施経過

(令和4年1月21日現在)

① 動物指導センター・ブロック等譲渡会

⇒ 8頭 (犬8頭)

(マイクロチップの無償提供)

② 動物病院での埋込み助成

⇒ 1,156頭 (犬414頭・猫742頭)

飼い主が茨城県内に在住し、会員動物病院にてマイクロチップの埋込みを実施した犬猫を対象として、1頭2,000円を助成。

なお、先着1,200頭とした。

(2) 令和3年度マイクロチップ登録助成事業実施経過

(令和4年1月21日現在)

① 動物指導センター・ブロック等譲渡会

⇒ 8頭 (犬8頭)

(登録料・登録事務本会負担)

② 動物病院での埋込み分

⇒ 1,153頭 (犬413頭・猫740頭)

(登録料・登録事務本会負担)

※ブリーダー等が販売目的で繁殖した犬猫に対して、販売前に会員病院でマイクロチップを埋込んだ場合は、本会助成事業の対象外とする。

(平成28年3月24日(木)開催の動物愛護委員会)

(3) 令和3年度避妊・去勢手術助成事業

(令和4年1月21日現在)

① 動物指導センター・ブロック等譲渡会

⇒ 0頭

(犬避妊4,000円・犬去勢3,000円)

(猫避妊3,000円・猫去勢2,000円)

② 一般応募分

⇒ 1,551頭

(犬避妊139頭、犬去勢152頭)

(猫避妊677頭、猫去勢583頭)

助成額 一律 2,000円助成

犬猫の区別なく先着1,200頭

(4) 令和3年度盲導犬に対する助成

(令和4年1月21日現在)

① 狂犬病予防注射料金の助成 8頭

② 診療費等助成 4頭

③ 日本盲導犬協会による盲導犬学校キャラバンへの協力

盲導犬学校キャラバン

(オンライン開催) 1校

令和3年12月8日(水)

常陸太田市立太田小学校

2 狂犬病予防事業経過報告について

(1) 令和3年度事故対策委員会

① 日 時：令和3年7月16日(金) 16時～

② 議 事：

副委員長の選任について

令和3年度狂犬病予防注射事故について

・発生状況や事故に対する対応

・注射事故に係る診療費及び見舞金等の検討

【結 果】

副委員長の選任について

・植木治委員が選任された

令和3年度狂犬病予防注射事故について

・発生状況や事故に対する対応(6件審議)

提出された6件の報告内容について

検討した結果、経費については、それぞれ申請額の総額263,225円を全額交付決定した。

【委員意見】

事故案件に際しての意見

- ・ 問診欄に過去のアレルギーについての記入欄の必要性及び病院での次回接種を指導すべき必要性
- ・ 狂犬病予防注射の影響と無関係と思える事案も注射との因果関係を否定する根拠がない
- ・ 事故発生時の初動対応や死亡時の対応など市町村との連携の必要性

3 令和3年度狂犬病予防業務推進並びに動物愛護地域連絡会議報告について

新型コロナウイルス感染症拡大防止によりオンラインあるいはハイブリッドによる会議を実施した。

県北地域（第1・2・3支部）

開催期日 令和3年11月9日（火）

14時～

開催場所 オンライン開催

参集範囲 15市町村、獣医師会

県南地域（第5支部）

開催期日 令和3年11月10日（水）

14時～

開催場所 オンライン開催

参集範囲 7市町村、獣医師会

県南地域（第6・7・8支部）

開催期日 令和3年11月11日（木）

14時～

開催場所 ハイブリッド開催（オンライン及び動物指導センター）

参集範囲 7市、獣医師会

鹿行地域（第4支部）

開催期日 令和3年11月17日（水）

14時～

開催場所 オンライン開催

参集範囲 5市、獣医師会

県西地域（第9・10支部）

開催期日 令和3年11月19日（金）

14時～

開催場所 ハイブリッド開催（オンライン及び動物指導センター）

参集範囲 10市町、獣医師会

主な意見・要望事項

◎ 狂犬病予防注射事業

- ・ 登録台帳を整理する際、登録抹消等の手続きをとるための基準となる年数について
- ・ 狂犬病予防注射猶予証明書は法的根拠のない書類だが、一度の発行で終生適用することは可能かについて
- ・ 出国時に狂犬病予防注射済証が必要だが具体的に準備する書類の確認はどうすれば良いかについて
- ・ 春と秋の集合注射を実施している市町村の効果について
- ・ 令和4年度集合注射の実施は検討中とある市町村は何が問題かについて
- ・ 登録台帳を突合し正確な登録頭数、注射実施率を求めべく協力依頼
- ・ 咬傷事故発生時の事故届出様式の記入法、及び猶予証明書の記入事項等について指導があるべき
- ・ 集合注射実施中のコロナ感染した場合の補償について、保険等加入を検討願いたい旨の要望

◎ 動物愛護事業

- ・ 環境省マイクロチップ登録のワンストップサービス参加における市町村の動向について
- ・ 動物愛護協議会設立に向けての相談はどこにすれば良いのかについて
- ・ 災害時ペット同行避難場所の設置が進んでいないとの意見
- ・ 災害発生時に病院でのペット一時預かりは取扱業の届出が必要かについて
- ・ 災害発生時に行政や団体と連携し一時預かり可能な取扱業者との協力体制がとれているかについて
- ・ 動物指導センターで実施する動物ふれあい教室を獣医師会と連携すれば充実した

事業になるのではないかについて

- ・地域猫の不妊手術を施した際、耳カットなどの処置を行うべきではないかとの意見

4 令和4年度事業計画（案）及び予算の骨子（案）について

詳細は「第22回定時総会の開催結果について」を参照願います。

5 令和4年度狂犬病予防注射消耗器材について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度狂犬病予防集合注射は秋期以降に延期した影響もあり令和3

年度は8市町村で実施がなく、実施率は例年より減少傾向にある。一方で各動物病院における個別注射実施頭数は増加しており、個人で購入する消耗器材数量が増加していると思われることから、当該器材の入札数量を提示することは困難であると判断し、入札は行わず、令和4年1月27日（木）、本会会館会議室にて当該器材の覚書を交わした。

なお、条件は安定したワクチン確保及び品質管理等のため従前の競争入札時の条件と同様とした。

・覚書締結会社

森久保薬品（株）茨城事業部（下妻市）

あいおいニッセイ同和損保

MS&AD INSURANCE GROUP

茨城支店 水戸第一支社
〒310-0803
茨城県水戸市城南 3-11-14
☎029-224-2402



【取扱代理店】

あいおいニッセイ同和インシュアランスサービス株式会社 水戸支店
〒310-0803 茨城県水戸市城南 3-10-17 カーニープレイス水戸9F
☎029-226-3638

マイクロチップに関するお知らせ

茨城県獣医師会事務局

1 犬・猫へのマイクロチップ装着・情報登録の義務化について

動物の愛護及び管理に関する法律の一部改正により、令和4年6月1日からブリーダーやペットショップで販売される犬猫について、マイクロチップ（以下「MC」という。）装着（埋込み）及び環境省による法定登録（以下「環境省法定登録」という。）の義務化が始まります。

なお、環境省法定登録は、環境大臣が指定する指定登録機関である（公社）日本獣医師会が運営することとなります。（以下「指定登録機関」という。）

義務化等の詳細は以下のとおりです。

- ① 犬猫販売業者等へのMC装着、情報登録の義務化
- ② 犬猫販売業者以外の愛護団体・一般所有者へのMC装着は努力義務ですが装着した場合の情報登録を義務化
- ③ MCを装着した犬猫を購入又は譲り受けた者については変更登録の義務化
- ④ MC情報登録は所有者が自ら指定登録機関に申請

申請手数料【オンライン申請300円、紙申請1,000円】

※ MCを装着した獣医師は、マイクロチップ装着証明書（様式第22）を必ず発行する必要があります。

※ なお、マイクロチップ装着証明書（様式第22）は、開業獣医師あて本会から別途送付いたします。

2 環境省法定登録とAIPOとは異なります

環境省法定登録及びAIPOの運営はどちらも（公社）日本獣医師会が担っておりますが、同じ情報登録機関ではありません。

環境省法定登録は環境大臣が指定する指定登録機関が運営する国の登録機関です。

AIPOは日本獣医師会が運営する民間登録機関です。従前どおり日本獣医師会ではAIPOの運営は継続されます。

3 マイクロチップ助成制度について【茨城県獣医師会事業】

茨城県獣医師会では、MCの埋込み助成（1頭2,000円）、AIPOへのデータ登録助成について令和4年度も助成制度を継続します。手続きは従来どおりです。

なお、動物病院や獣医師会事務局では、AIPOの登録情報は検索可能ですが、環境省法定登録の登録情報は国の指示により検索権限が与えられていません。

※ 以下の場合には助成対象外です。

・環境省法定登録は助成対象外です。

飼い主さんご本人が登録申請するようにご助言をお願いします。申請の代行はできません。

・ブリーダーやペットショップ等で購入時にMC埋込み済みでAIPOへの登録がなされていない犬猫への登録は助成対象外です。

・ブリーダー、ペットショップ等が取り扱う犬猫にMCを埋込んだ場合、販売の有無に係わらず、埋込み及びAIPOへの登録助成は対象外です。（平成28年3月24日（木）開催の動物愛護委員会）

令和4年6月以降のマイクロチップ登録イメージ（※現状）

従来の民間団体としての任意登録と、新たに義務化される法定登録を別に運用。

令和4年5月31日以前に民間のマイクロチップ登録機
関に登録されている情報を登録機関から法定登録に移
管することは不可。
飼育者自らが新たに専用サイトに情報を入力すること
で、無料で法定登録データベースにも情報を登録する
ことが可能。

環境省による
法定登録
(指定登録機関が環境大臣
の事務として実施)
【新規】

登録料
300円
※登録・変更
の都度徴収。
ただし、紙申請
の場合は1回
1,000円

+

AIPOが普及
推進する
任意登録
(日本獣医師会が
民間団体として実施)

登録料
1,050円
※初回登録時
のみ

AIPOが普及
推進する
任意登録
(日本獣医師会が
民間団体として実施)
【継続】

登録料
1,050円
※初回登録時
のみ

- ・逸走時や災害時の獣医師による情報
検索は不可
- ・動物病院等における付加価値サービ
スの活用は不可
- ・いわゆるワンストップサービスとして
参加自治体にのみ登録情報の変更数
だけをメール送信
- ・所有者からの依頼により申請を代行
することは不可

- ・逸走時や災害時の獣医師による情報
検索が可能
- ・動物病院等における付加価値サービ
スの活用は可能
- ・獣医師会、ペットシヨップ等による登録
代行は可能
- ・上記のほか、飼育者が希望する
拡張性が高い「付加価値サービス」基
盤として活用可能

令和4年5月31日
まで

令和4年6月1日
から

犬について、登録料の収納を含む登録事務と
原簿管理については対応未定であり、ワン
ストップサービスには程遠い。

新しい国家資格「愛玩動物看護師」ができました

茨城県獣医師会事務局

愛玩動物看護師国家資格の概要

- 令和元年6月に制定された愛玩動物看護師法により、新たな国家資格「愛玩動物看護師」が誕生しました。
- 愛玩動物看護師国家試験に合格し、登録を行うことで、愛玩動物看護師になることができます。
- 愛玩動物看護師でない人は、愛玩動物看護師やこれと紛らわしい名称を名乗れません。
- 愛玩動物看護師は、愛玩動物に関する獣医療の普及・向上、適正な飼養に寄与する業務を行います。

試験の概要

項目	予備試験	国家試験
出題範囲	計24科目(※)	
問題	マークシート方式 目安：100～120問	マークシート方式 目安：200～240問
試験日数	半日程度	1日間
合格基準	必須問題・実地問題： 正解率 60%以上	必須問題：正解率70%以上 一般問題・実地問題：正解率60%以上

※(基礎動物学、基礎動物看護学、臨床動物看護学、愛護適正飼養学の4科目群)

スケジュール

- 令和4年5月1日 愛玩動物看護師法施行
- 令和4年5月以降に講習会、予備試験を実施予定
- 令和5年2月末～3月頃に第1回愛玩動物看護師国家試験を実施予定

Q & A

農林水産省HP

https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/doubutsu_kango/qanda.html

環境省HP

<https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/kangoshi/qa.htm>

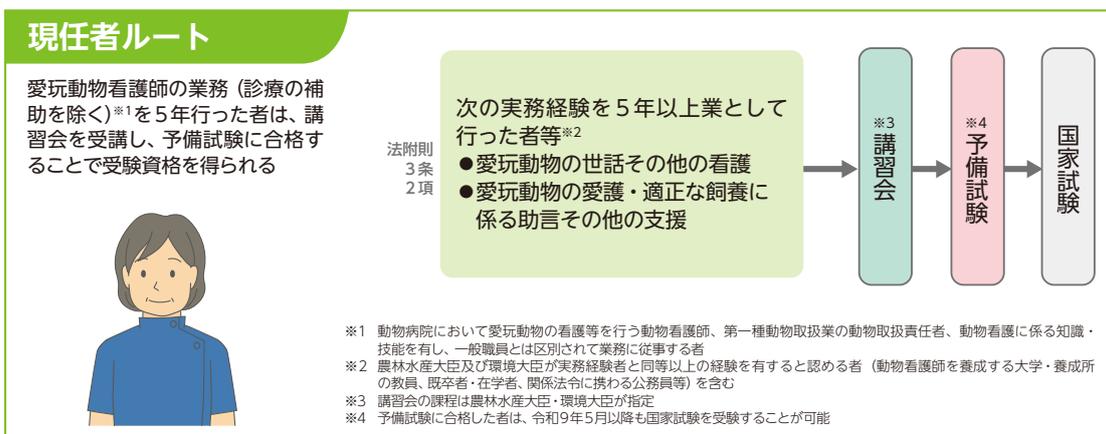
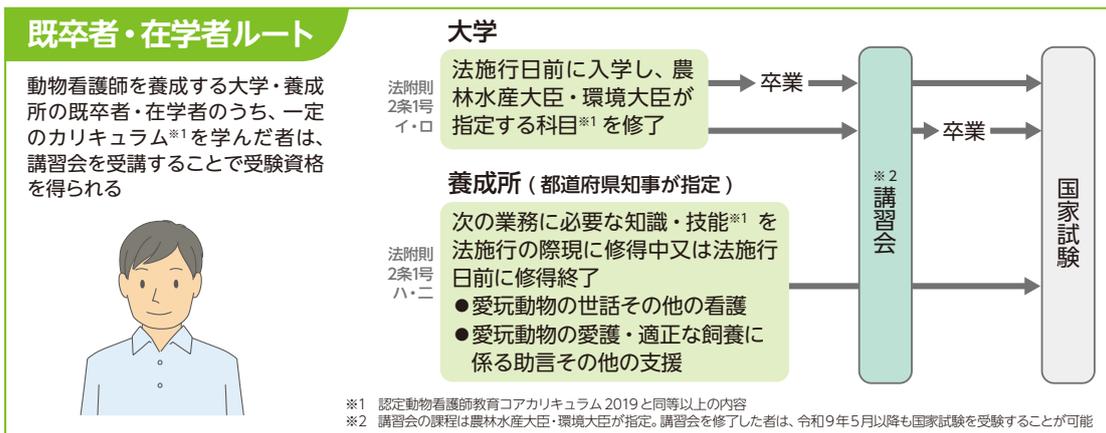
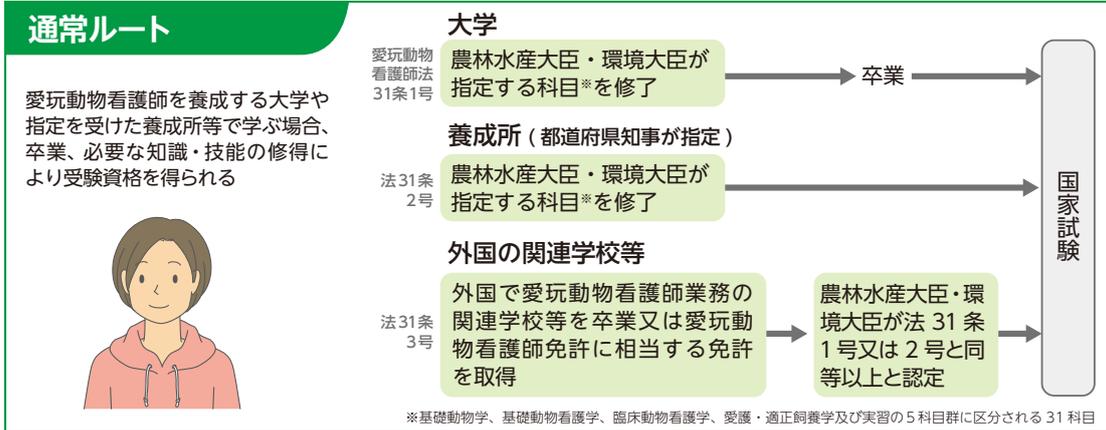
問合せ先

- 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課小動物獣医療班 TEL：03-3502-8111(代表)
https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/doubutsu_kango/index.html
- 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 TEL：03-3581-3351(代表)
<https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/kangoshi/index.html>
- 試験事務 一般財団法人動物看護師統一認定機構
<https://www.ccrvn.jp/index.h>

受験資格の要件

愛玩動物看護師の受験資格は、愛玩動物看護師法の施行（令和4年5月）以降に愛玩動物看護師を養成する大学や指定を受けた養成所で学ぶことによって得ることができます。

また、経過措置として、条件を満たす既卒者・現任者等は、令和9年4月末までに講習会を受講し、予備試験に合格することによって受験資格を得ることができます。



カリキュラム科目・講習会等の詳細はこちら↓

[カリキュラム検討会報告書](#)

https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/doubutsu_kango/committee/index.html
https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/kangoshi.html



愛玩動物看護師の業務範囲の考え方（イメージ）

獣医療

診療

- 手術、X線検査、診察等に基づく診断など

獣医師のみ
実施可能

診療の補助

- **獣医師の指示の下に行う**採血、投薬（経口など）、マイクロチップ挿入、カテーテルによる採尿など

愛玩動物看護師のみ
実施可能
(獣医師も引き続き実施可能)

その他の看護

- 入院動物の世話、診断を伴わない検査など

愛玩動物看護師の業務

動物の愛護及び適正な飼養に関する業務

- 動物の日常の手入れに関する指導・助言（グルーミング、爪切り、歯磨き等）
- 人と動物の共生に必要な基本的なしつけ（適切な社会化を促す為の教室の開催）
- 動物介在教育（AAE）への支援（小学校等を訪問し学習活動をサポート）
- 動物介在活動（AAA）への支援（高齢者施設等でのセラピー活動）
- 動物飼養困難者（高齢者等）への飼育支援（家庭訪問、電話等で飼育に関する助言）
- 災害発生時の被災動物適正飼養の為の支援（地方自治体との連携協力）
- 動物のライフステージに合わせた栄養管理（ペットショップ等での食事相談）

など

愛玩動物看護師以外も
実施可能

その他一般業務

- 診察受付・院内の衛生管理・備品の在庫管理など

茨城県における獣医療を提供する体制の整備を図るための計画の策定について

茨城県獣医師会事務局

茨城県における獣医療の提供体制の整備については、平成32年度を目標とした同計画（第3次）により、産業動物の診療を行う獣医師の確保や、診療施設の整備等について行われてきたところですが、新たに令和12年度を目標年度とする計画が策定されましたのでお知らせします。

本計画書につきましては、茨城県畜産課ホームページに公表されております。

なお、茨城県獣医師会ホームページにも掲載しております。

- 茨城県畜産課：家畜衛生・安全グループ又は下記URLから検索できます。

<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/chikusan/chikusei/top.html>

- 茨城県獣医師会：「お知らせ・イベント情報」から検索できます。



猫に馴染ませやすいよう、小さな(直径6mm)錠剤に

劇 動物用医薬品 要指示医薬品 指定医薬品

RAPROS®

ラプロス®

動物用医薬品 要指示 西薬 TORAY

ラプロス® RAPROS 100錠 (10錠×10シート)

腎臓病の猫たちと、そのご家族のために

ラプロスは動物用医薬品で初めて「腎機能低下の抑制」が効能・効果で認められた薬です。QOL改善度において高い評価が得られており、飼い主様の治療への積極的な参加が期待できます。

注意 - 獣医師等の処方箋・指示により使用してください。

【製品情報お問い合わせ先】

製造販売業者 発 売 元

「TORAY」 東レ株式会社 共立製薬株式会社

東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 東京都千代田区九段南 1-5-10

【住所】〒102-0073 東京都千代田区九段北一丁目11番5号

【TEL】03-3264-7556 (共立製薬株式会社 学術)

令和4年度犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクト事業について

茨城県保健医療部生活衛生課

県獣医師会会員の皆様方におかれましては、日頃より動物愛護管理行政の推進に多大なる御協力、御尽力をいただき、心より感謝申し上げます。

令和4年度の「犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクト事業」をご紹介します。

令和4年度は、令和元年度に達成しました譲渡適性がある犬猫の殺処分ゼロを継続しながら、所有明示の更なる徹底を図るため、新たにマイクロチップ装着推進事業に取り組むこととしています。

犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクト事業について

犬猫殺処分ゼロを目指すプロジェクト事業は平成29年度から開始し、6年目となります。当事業は、茨城県動物指導センター（以下「センター」という。）に収容する犬や猫の頭数を減らす、いわゆる入口対策にあたる「犬猫殺処分ゼロを目指す環境整備事業」と、センターに収容された犬や猫の譲渡を推進して殺処分頭数を減らす、いわゆる出口対策にあたる「譲渡犬猫サポート事業」に分かれています。

【犬猫殺処分ゼロを目指す環境整備事業】

(1) 犬猫殺処分ゼロを目指す県民意識醸成事業〔継続事業〕

ポスター、チラシ等の啓発資材を作成するとともに、県獣医師会、県内市町村等の関係機関をはじめ、動物病院、動物取扱業者（ブリーダー、ペットショップ等）、県内学校や他部署関係機関等にも配付し、県が殺処分ゼロを目指すための取組みや寄付金を募集することを周知します。

(2) 地域猫活動推進事業〔継続事業〕

飼い主のいない猫の対策として地域猫活動に取り組む市町村や地域を支援するため、捕獲器の貸与や不妊去勢手術券を発行し、不妊去勢手術の補助等を実施します。

なお、不妊去勢手術券は、動物病院にて使用するものです。今年度の不妊去勢手術券で助成できる1頭あたりの金額は、雄猫7,000円、雌猫10,000円となります。

動物病院の先生方におかれましては、県民から地域猫に関する相談があった際には、茨城県保健医療部生活衛生課動物愛護担当（※）に相談するよう助言をお願いします。

(3) 犬猫殺処分ゼロ推進活動支援事業〔継続事業〕

犬猫殺処分頭数の減少に資する取組みを行う団体を支援するため、取組みを公募し、審査会での審査を経て選定された事業へ活動資金を補助します。

なお、補助額は一事業につき上限50,000円で、市町村動物愛護協議会の取組みにはさらに補助額を上乗せします。

(4) 適正飼育指導員設置事業〔継続事業〕

犬猫の収容頭数の多い鹿行地域をモデルとし、人員を2名配置して、放し飼い防止の指導など適正飼養に関する集中的な監視指導を実施し、犬猫の収容頭数の削減を図ります。

【譲渡犬猫サポート事業】

(1) 譲渡犬猫の飼育管理費補助事業〔継続事業〕

センターから犬や猫を譲り受け、新たな飼い主を探す活動を行っている団体、個人等（譲渡先として登録されている者に限る）に対し、犬や猫の飼育管理費の一部を補助し、譲渡頭数の増加と団体等の負担軽減を図ります。

なお、補助額は、犬又は猫の譲り受け1頭につき上限5,000円とします。

(2) 譲渡犬猫の不妊去勢手術実施事業〔継続事業〕

センターから譲渡する犬猫について、譲渡前にセンターで不妊去勢手術を施すことや、動物病院で受ける不妊去勢手術について、手術券を発行し、不妊去勢手術を推進するとともに譲渡頭数の増加を目指します。

なお、不妊去勢手術券は、前述の地域猫活動推進事業と同様、動物病院にて使用するものです。今年度の不妊去勢手術券で助成できる1頭あたりの金額は、雄犬22,000円、雌犬33,000円、雄猫15,000円、雌猫22,000円となります。

動物病院の先生方におかれましては、動物愛護団体等から相談があった際には、茨城県保健医療部生活衛生課動物愛護担当^(※)に相談するよう助言をお願いします。

(3) マイクロチップ装着推進事業〔新規事業〕

令和元年改正動物愛護法第39条の2に基づき、令和4年6月1日から犬猫販売業者等のマイクロチップ装着義務化、それ以外の所有者には装着の努力義務が課されます。

これを踏まえ、飼い犬又は猫にマイクロチップ装着を促す啓発資材を作成、配布するとともに、センターに収容された犬猫について、返還、譲渡時にできる限りマイクロチップの装着を勧めていきます。

なお、センターでのマイクロチップ装着対象は、生後91日齢以上の譲渡適性のある犬又は猫に限ることとします。

※ 茨城県保健医療部生活衛生課動物愛護担当連絡先

電話：029-301-3418

E-mail：seiei1@pref.ibaraki.lg.jp

最後に

県民への動物愛護意識の普及啓発や各種施策の実施におきましては、県内の獣医師の先生方の御協力なくして為し得ないものと考えております。茨城県犬猫の殺処分ゼロを目指す条例の趣旨や事業の目的等を御理解のうえ、御協力賜りますようお願いいたします。

本県の傷病野生鳥獣救護事業における担当窓口の周知について

茨城県県民生活環境部環境政策課

1 傷病野生鳥獣救護事業について

茨城県では、人為的な要因により負傷、衰弱した野生鳥獣を救護して野生に復帰させることを目的として、県獣医師会の皆さまの御協力のもとに、傷病野生鳥獣救護事業を実施しています。

本事業では、県の担当窓口である管轄の県民センターが通報を受け付け、救護対象種（※を除く）に分類される個体について、県獣医師会の皆様の御協力のもとに指定医療機関で必要に応じた診療及び応急手当を行い放野します。

2 担当窓口の周知について

本事業による救護は、県の担当窓口への通報があったものが対象となりますが、一般の方々が通報をしないまま指定医療機関へ直接運び込むケースが見られます。時には、救護対象外の種が運び込まれ、県獣医師会の皆様にご迷惑をおかけしてしまう場合がございます。

そのため、一般の方々に県が通報先の窓口であることをしっかり認知いただくために、以下のとおりポスターを作成いたしました。一般の方々が来院する動物病院や各市町村の鳥獣行政担当課へ広く配布をさせていただき予定ですので、御掲示いただけますと幸いです。

また、茨城県広報誌ひばり4月号の「お知らせひろば」においても、本事業を掲載し、周知いたしました。

今後とも、本事業を円滑に実施し、人間と自然の共生を図ってまいりたいと考えておりますので、県獣医師会の皆さまにおかれましては引き続き御支援と御協力を賜りますようお願いいたします。

(※) 救護対象外の種：本会会報No96 19ページを参照願います。

ケガした野生の鳥や動物などを見つけた時は、県へご連絡ください。

傷ついた野生の鳥獣を見つけた場合
傷ついた野生鳥獣を見つけた場合は、種別と原因と状態に応じて救護や見守りなどの判断をいたしますので、県民センターへご連絡いただき、発見地の情報をお伝えください。

救護の前に知っておいて欲しいこと
私たちが全ての野生鳥獣を救護することで生態系のバランスを乱してしまうおそれがあります。そのため、以下の野生鳥獣については、救護の対象外としております。

- ・有害鳥獣や狩猟鳥獣全般（ドバト、タヌキなど）
- ・外来生物（アライグマなど）
- ・人に危害を及ぼすおそれのある鳥獣（クマやサルなど）
- ・人間に感染するおそれのある疾病に感染していることが想定される鳥獣
- ・ヒナ、幼獣、卵
- ・害獣、ペット、衛生獣など

ご連絡先

県北地域 県北県民センター環境・保安課 ☎0294-80-3355	県西地域 県西県民センター環境・保安課 ☎0296-24-9127
鹿行地域 鹿行県民センター環境・保安課 ☎0291-33-6057	県央地域 環境政策課県央環境保全室 ☎029-301-3047
県南地域 県南県民センター環境・保安課 ☎029-822-8364	※受付時間は、平日の午前8時30分から午後5時15分までとなります。

茨城県県民生活環境部環境政策課 TEL.029-301-2946

〔参考〕管轄市町村一覧



機能別の薬局認定制度について

茨城県保健医療部医療局薬務課

近年、医療機関の機能分化や居住系介護サービスの需要増などにより、患者が入院、在宅、介護施設など、様々な療養環境に移行するケースが増加しています。また、薬物療養においても、特に副作用に注意を要するがんなどの疾患を有する患者の外来治療へのシフトが見受けられています。

こうした状況のなか、医療機関等と連携し、患者に安全かつ有効な薬物療法を切れ目なく提供する役割を担う薬局が求められてきており、令和元年12月の医薬品医療機器等法の改正に伴い、機能別の薬局認定制度（以下「認定薬局制度」という。）が新たに創設されました。（施行日：令和3年8月1日）

この認定薬局制度により、薬局は、役割に応じた機能を有すると県から認定されると、「地域連携薬局」又は「専門医療機関連携薬局」と称することができるようになります。

まず地域連携薬局とは、地域の医療機関や他の薬局と適切に連携し、病院（診療）と施設・自宅（介護）の間をつなぐ役割を担う薬局のことで、通院中の服薬フォローアップはもちろんのこと、患者の入退院時の情報共有や在宅訪問などを通じた地域内での薬物治療をサポートします。他方、専門医療機関連携薬局とは、がん等の専門的な薬学管理が必要な患者に対して、他の医療提供施設（病院、患者の自宅近くの薬局など）との密な連携を行いつつ、より高度な薬学管理や高い専門性が求められる特殊な調剤に対応することができる薬局のことをいいます。

このように、住み慣れた地域で、患者が安心して医薬品を使うことができる環境の整備に向けた見直しが行われましたことから、より積極的に本制度を御活用し、自身に適した薬局を患者自らが主体的に選択いただきますようお願いいたします。

【概要】

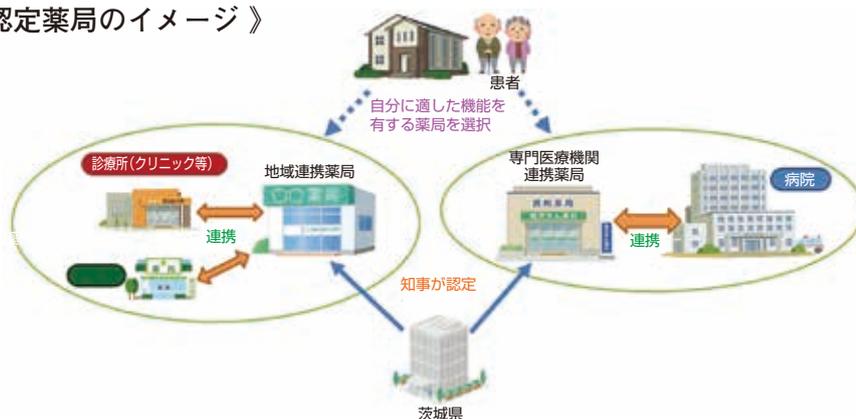
○認定薬局とは

名称	機能
地域連携薬局	入退院時の医療機関等との情報連携や、在宅医療等に地域の薬局と連携しながら一元的・継続的に対応
専門医療機関連携薬局	がん等の専門的な薬学管理に関係機関と連携して対応

○県内の状況（令和4年2月末時点）

- ・地域連携薬局：89件（※令和4年1月末時点80件で全国6位）
- ・専門医療機関連携薬局：2件

《認定薬局のイメージ》



皮膚科検査のコツ

第7支部 福井 祐一

1 はじめに

令和3年度の本会小動物セミナーは、第1回は後肢のレントゲン画像による整形外科疾患の診断を米地謙介先生、第2回は腹部超音波画像診断を小野晋先生と、それぞれ画像診断のスペシャリストの先生に画像描出にフォーカスした内容をお願いしました。それぞれの先生が編み出した画像描出のコツを伝授していただき、日々の診療に大変役立つオンラインセミナーでした。

画像診断はレントゲンも現在ではDRが主流になり、超音波機器も高性能化して、両者ともより鮮明な画像が得られるようになっていて、10年前の画像とは隔世の感があります。それに比べて私の専門の皮膚科は、治療薬については分子標的薬や抗体医薬の出現で10年前から相当進歩しましたが、皮膚科検査については大して代わり映えせず、あまりセミナーでも取り上げられない内容だと思います。そこで今回は、私が普段の診療で行なっている皮膚科検査のコツをご紹介します。

2 皮膚細胞診のコツ

皮膚の表面で何が増えているかを確認する最も簡単な方法が、患部をペタペタして細胞を採取する検査です。湿潤な表面であればスライドガラスを押し当てて採取できますが、乾燥している場合はセロハンテープを用いて細胞を採取します。この時、使うセロハンテープはなんでもいいわけではありません。3M社の「Scotch超透明テープ」(図1)がオススメです。染色の際にメタノール固定しても白濁したり丸まったりしないので、顕微鏡で見た際に球菌やマラセチア、細胞の観察がしやすくなります。



図1 Scotch超透明テープ (3M)

3 皮膚掻爬検査のコツ

ネクスガード(ベアリンガー)、ブラベクト(インターベクト)、シンパリカ(ゾエティス)、クレデリオ(エランコ)と動物各社からイソオキサゾリン系駆虫薬が販売されて、テレビCMもされているので、イソオキサゾリン系駆虫剤によって容易に駆虫できるヒゼンダニ・ニキビダニ感染は激減したように思います。一方で、ニキビダニを見逃されて当院に転院してくる皮膚科症例も散見されます。治療に反応しない皮膚病を見たらニキビダニの関与を疑って必ず血がにじむくらい鋭匙でカリカリやって、採取した掻爬物は10%KOH溶液で角質を溶かしてから鏡検してみてください(図2)。



図2 10%KOHで角質を溶かしたニキビダニ

4 真菌検査のコツ

真菌を疑ったらまずはダーマキットで培養検査をするのは間違いです。真菌培養検査は偽陽性が多くて最近発表された国際ガイドラインにも診断ツールとしては推奨されていません。まずやるべきはウッド灯

検査です！！皮膚糸状菌症のほとんどが Microsporum canis であり、ウッド灯にて代謝産物がアップルグリーンに光るので、当院では光った毛を鏡検したりダーマキットで培養したりして診断を確定させています。ウシオ電機の「セラビーム Woody」はLEDなので明るく、スイッチ一つで白色光にも変えられるので、皮膚病の詳細な観察に適しています（図3）。スマホホルダーもついているので写真もキレイに撮れます。



図3 セラビーム Woody (ウシオ電機)

5 耳科検査のコツ

耳の中をしっかりと観察することが重要ですので、従来からの目で覗き込むタイプの手持ち耳鏡ではなくLED光源とCCDカメラを内蔵した内視鏡の使用を推奨します。当院では麻酔下処置用のビデオオトスコープのほかに、診察室用にコデン（株）の「アニマルック AL-3」を導入してから、手持ち耳鏡を使うことがほとんどなくなりました（図4）。診察室のモニターに映して耳道内を観察するので、飼い主様にも自分の動物の耳の状態を見てもらうことができ、病気への理解が広がります。慣れてきたら無麻酔で耳道内のノギや毛の塊を取り除くこともできます。



図4 アニマルックAL-3 (コデン (株))

6 まとめ

正しい診断なくして正しい治療はできないのはどの診療科も同じです。皮膚科はとかく見た目だけで診断しがちですが、便利な診断ツールを駆使することで誤診を減らし、治療成績も上げることができるはずです。

ご存知ですか？『Sマーク』



安全 (Safety)
安心 (Standard)
清潔 (Sanitation)

信頼の理容・美容・クリーニング
飲食店に与えられる目印です

(公財)茨城県生活衛生営業指導センター
TEL. 029-225-6603



11月、Sマーク標準営業約款普及登録促進月間です。

私たちは Sマークのお店です。

主催：公財財団法人全国生活衛生営業指導センター・都道府県生活衛生営業指導センター 後援：厚生労働省

(公社)茨城県畜産協会が携わる豚熱対策事業

公益社団法人 茨城県畜産協会

豚熱（CSF）は、2018年9月に我が国で26年ぶりに発生し、以来、2022年4月22日の群馬県での発生まで17県80事例（防疫措置対象：150農場、5と畜場、約29万頭）が確認されています。茨城県は、2022年4月13日に石岡市、2022年4月15日に城里町で発生がありました。

野生イノシシへの感染は27都府県に拡がり、2022年3月には広島県、山口県で確認され、九州、四国地方への感染が危惧されるところです。

このような感染状況でのCSF対策は、野生イノシシへの経口ワクチン散布、飼養豚へのワクチン接種、豚飼養農場での飼養衛生管理基準の徹底が3本の柱となっています。

(公社)茨城県畜産協会（以下「協会」という。）は、CSFワクチン接種事業、野生イノシシ経口ワクチン散布対策事業、家畜生産農場衛生対策事業でCSF対策に携わっています。今回、事業について紹介します。

CSFワクチン接種事業

飼養豚へのCSFワクチン接種は、2019年10月から豚熱ワクチン接種推進地域に指定された29都府県で開始されました。茨城県では2020年2月から家畜防疫員によるCSFワクチンの全頭接種が開始され、5月に県内367農場、約31万頭の接種が終了しました。以降は、新たに出生した子豚への接種が行われています。

CSFワクチン接種が開始され、生産者の方々をはじめ関係者は一安心しました。しかし、2020年11月に群馬県のCSFワクチン接種農場で発生が確認され、「なぜ、ワクチン接種農場で発生？」という思いを多くの方が持たれたと思います。その後もワクチン接種農場での発生が確認されました。ワクチンは、接種していても必ずしも全ての豚が免疫を獲得できるわけではないこと、必ずしも子豚に適切な時期に接種できているわけでもありません。

2021年3月に豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針が一部変更され、接種適期にワクチンが接種できる新たな体制として、家畜防疫員に加え、都道府県知事が認定する知事認定獣医師のCSFワクチン接種が可能となりました。

協会は、2021年9月に団体として知事認定獣医師の認定を受け、茨城県とワクチン使用に関する契約（CSFワクチンの管理は県が行うことから）を結びました。現在、4名の指定獣医師が知事認定獣医師としてワクチン接種に取り組まれています。協会は、知事認定獣医師によるワクチン接種実績のとりまとめ、豚飼養者からのワクチン接種手数料の徴収、指定獣医師技術料の支払い、県へのワクチン使用料の支払い等の業務を行っています。

協会知事認定獣医師の2021年9月から2022年3月までのワクチン接種実績は、表のとおりです。ひと月1農場あたり複数回のワクチン接種が行われています。

表：豚熱ワクチン接種状況（2021年9月～2022年3月）

ワクチン接種月	延接種農場数	実接種農場数	1農場当たりの月平均接種回数（回/月）
9月	33	16	2.1
10月	41	23	1.8
11月	41	24	1.7
12月	45	23	2.0
1月	38	23	1.7
2月	39	19	2.1
3月	44	21	2.1

野生イノシシ経口ワクチン散布対策事業

茨城県における野生イノシシへのCSF感染は、2020年6月に取手市で初めて確認されました。特に2021年5月からは感染地域が拡大し、現在、17市町まで拡がりを見せています。

2021年度の野生イノシシへの経口ワクチンの散布は、春期13市町、秋期18市町で行われ協会職員も散布作業に参加しました。今年度は、石岡市、城里町の養豚場での発生をうけ、4月下旬から散布が開始されています。

経口ワクチンの散布は、なかなか効果が見えにくく、野生イノシシのCSFを撲滅したドイツは撲滅まで20年を要しています。地道に取り組むしかないのかもしれないかもしれません。

茨城県における野生イノシシの感染状況は、茨城県農林水産部畜産課のHPに詳細が掲載されています。

家畜生産農場衛生対策事業

豚熱対策で生産者主導で行われるのが飼養衛生管理基準の遵守の徹底です。自己によるチェック、家畜保健衛生所によるチェックが行われ、本事業では指定獣医師による調査指導が行われます。2021年度は、25戸の豚飼養農場で調査指導を行いました。複数回のチェックは、遵守できていない項目の洗い出しにつながります。

最後に

協会ではホームページ（HP）の家畜衛生情報コーナーに、豚熱をはじめ家畜伝染病等の情報を掲載しています。今後もHPを活用し、生産者の皆様に必要な情報をわかりやすく提供してまいります。

（公社）茨城県畜産協会ホームページ

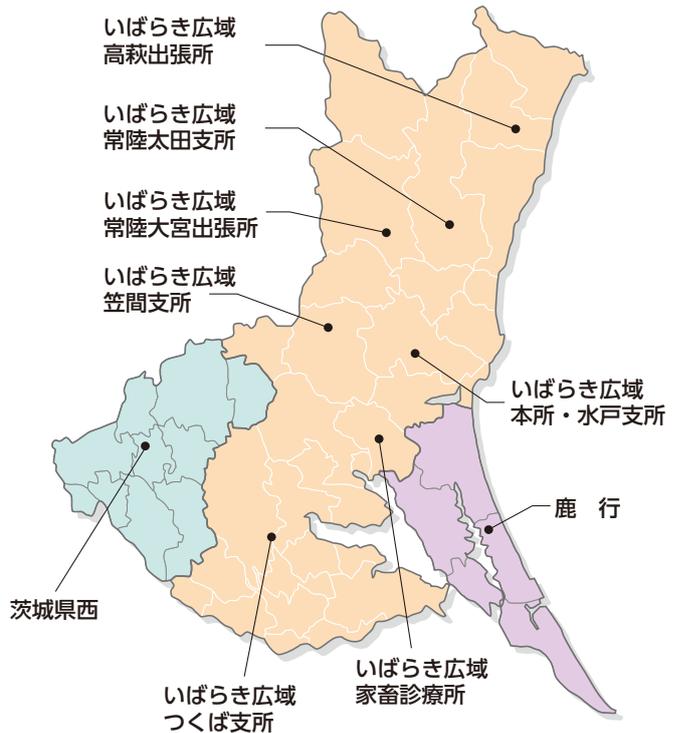
<http://ibaraki.lin.gr.jp/kachikueisei-info.html>

4月から県内の農業共済組合は3組合体制になりました

茨城県農業共済組合連合会

茨城県内の4つの農業共済組合等は令和4年4月1日に合併し、「いばらき広域農業共済組合」（組合長 理事 細田哲司）としてスタートしました。これにより、県内の農業共済組合は、鹿行、茨城県西、いばらき広域の3組合体制となります。

いばらき広域の組合員数は約5万4500人で、事務所は本所・水戸支所のほかに、笠間支所、常陸太田支所、常陸大宮出張所、高萩出張所、つくば支所、家畜診療所が置かれます。4組合等の合併は、効率的で安定的な事業運営を確保し、将来にわたり農業保険のサービスを組合員に提供していくことを目指して行われました。農業共済団体は、今後も農業経営のセーフティネットとして、信頼される組織づくりに取り組んでいきますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



NOSA | ネットワーク

組合名	所在地	電話番号	
鹿行農業共済組合	鹿嶋市武井1963-11	0299-90-4000	
茨城県西農業共済組合	結城郡八千代町大字松本500	0296-30-2900	
いばらき広域農業共済組合	水戸支所	水戸市小吹町940	029-350-8815
	笠間支所	笠間市来栖138-5	0296-72-7321
	常陸太田支所	常陸太田市木崎二町1733-1	0294-72-6227
	常陸大宮出張所	常陸大宮市鷹巣1833-2	0295-53-2088
	高萩出張所	高萩市本町1丁目208	0293-23-7198
	つくば支所	つくば市下横場427-2	029-839-0160
	家畜診療所	小美玉市柴高774-2	0299-48-0042

臨床獣医師部会

1 小動物分科会

臨床獣医師部会 部会長 田上 宣文

【令和3年度市民公開講座オンラインセミナー】

令和3年度の市民公開講座は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年11月23日(火)にオンラインセミナーで開催しました。Kitchen Dog代表 南村友紀先生を講師にお招きし、ワンちゃんの手作りケーキを調理する講演をしていただきました。コロナ禍で外出自粛が求められ、人も動物も窮屈な生活を余儀なくされている時、クリスマスが近い事もあり、ワンちゃん用に手作りのクリスマスケーキを調理する様子を動画で配信しました。ワンちゃんが喜んで食べてくれるのを見たり、SNSに投稿してみたり、外出しなくても楽しい時間を過ごしていただければとの思いで企画しました。オンラインのメリットか、九州から参加してくださる方もいらっしゃいました。たくさんの質問をいただき、参加された方々に喜んでいただける内容でした。



【令和3年度小動物オンラインセミナー】

第1回は、令和4年2月13日(日)に奈良動物二次診療クリニック院長 米地謙介先生を講師にお招きし、『後肢の整形外科～適切なX線写真撮影方法と代表的な疾患の画像診断～』の演題でご講演いただきました。適切なレントゲン撮影をすることの重要性を再認識する素晴らしい内容のセミナーでした。

第2回は、令和4年3月13日(日)に(株)スカイベッツ代表取締役 小野晋先生を講師にお迎えし、『腹部超音波検査：画像描出のためのテクニック』についてご講演いただきました。超音波診断に関する基礎を再確認できる有益なセミナーでした。

2 産業動物分科会

臨床獣医師部会 副部会長 星野 順彦

【令和3年度畜産オンラインセミナー】

令和3年度の活動も、新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けました。

役員会は例年通り、7月と10月に対面により開催し、事業報告や畜産セミナーの計画等について話し会いましたが、畜産セミナーは、1月に予定されていた対面による開催が中止となってしまう、急遽、オンラインでの開催に変更しました。

今年度の畜産セミナーのテーマはビタミンで、DMS株式会社 アジアパシフィック養牛技術担当の中辻幸信先生により「ビタミンアップデート：抗酸化ビタミンを中心に」という演題で講演をして頂きました。セミナーは録画配信形式で開催され、令和4年3月18日(金)より3月28日(月)までWEBで配信し、43名の視聴申し込みがありました。

今回、配信による畜産セミナーを初めて行いましたが、今後は、参加者の利便性と親睦の両面を考慮し、配信と対面のハイブリット開催も検討していきたいと考えています。

令和3年度県北ブロック事業活動報告

- 動物フェスティバルは令和3年度も中止となりました。
 - 県北ブロック講習会の開催も中止となりました。
- | | | |
|-----------|-----|-----------------------|
| 令和3年5月24日 | 役員会 | 役員改選による引継ぎ等（県北家保） |
| 令和3年7月12日 | 役員会 | フェスティバル開催の協議（オンライン開催） |
| 令和3年10月6日 | 役員会 | 講習会の開催の協議（書面開催） |

令和3年度県南ブロック事業活動報告

新型コロナウイルスの影響を受けて、活動は全て休止致しました。

支部活動報告

第1支部

- | | |
|------------|--|
| 令和3年4月6日～ | 令和3年度狂犬病予防集合注射 |
| 令和3年5月11日 | 支部総会（県獣医師会館） |
| 令和3年6月25日 | 第21回茨城県獣医師会総会（つくば市） |
| 令和3年7月27日 | 支部役員会（県獣医師会館） |
| 令和3年9月26日～ | 令和3年度狂犬病予防集合注射 |
| 令和4年2月20日 | 支部オンラインセミナー
講師 阿部美奈子先生（動物医療グリーンフケアアドバイザー） |
| 令和4年3月18日 | 狂犬病予防注射打合せ全体会議（内原市民センター） |
| 令和4年3月24日 | 第22回茨城県獣医師会総会（つくば市） |

第2支部

- 第2支部はひたちなか市、那珂市、常陸大宮市、常陸太田市、東海村、大子町を範囲とする県北の支部です。
- | | |
|-----------|---------------------|
| 令和3年4月7日～ | 令和3年度狂犬病予防集合注射 |
| 令和3年4月27日 | 支部総会（大宮コミュニティセンター） |
| 令和3年6月25日 | 第21回茨城県獣医師会総会（つくば市） |
| 令和3年9月22日 | 支部役員会議（オンライン開催） |
| 令和3年10月6日 | 令和3年度狂犬病予防集合注射 |
| 令和4年1月19日 | 支部役員会議（オンライン開催） |
| 令和4年3月24日 | 第22回茨城県獣医師会総会（つくば市） |

第3支部

- | | |
|-----------|----------------|
| 令和3年4月9日～ | 令和3年度狂犬病予防集合注射 |
| 令和3年4月30日 | 支部総会（書面開催） |

令和3年7月5日	支部役員会（オンライン開催）
令和3年10月3日～	令和3年度狂犬病予防集合注射
令和3年11月9日	令和3年度狂犬病予防業務推進（支部）会議
令和3年12月1日	支部総会（書面開催）
令和4年2月10日	正副支部長会議（書面開催）

第4支部

新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、会員の意見をもとに昨年に続き支部及びブロックの活動は自粛しました。

令和3年4月4日	支部役員会、監査（久家動物病院）
令和3年5月9日	第4支部、鹿行ブロック獣医師連絡部会定期総会（中止）
令和3年6月25日	第21回茨城県獣医師会総会（つくば市）
令和3年9月12日	関東・東京合同地区獣医師大会・三学会（リモート開催）
令和3年10月	家庭犬しつけ教室、犬・猫里親探し、ペット無料健康相談（中止）
令和3年11月17日	狂犬病予防業務推進会議（Web開催）
令和4年2月	研修会（中止）
令和4年2月10日	正副支部長会議（書面開催）
令和4年2月17日	茨城県獣医師政治連盟総会（書面開催）
令和4年3月24日	第22回茨城県獣医師会総会（つくば市）

第5支部

令和3年度第5支部の活動状況を報告します。

コロナ禍でありましたので、支部会員全員で集まることはありませんでした。その代わりに支部総会、支部役員会は全てZoom会議を実施しておりました。事前に支部役員によるZoom会議を行い情報の共有化を図ってから支部総会を開催する流れでしたので、非常にスムーズな会議を毎回行うことが可能となりました。会議の時間帯は夜8時以降でしたので慌ただしいお昼の時間の会議よりゆとりを持って意見交換を行うことが出来たと思います。

令和3年度4月の狂犬病予防集合注射は残念ながら実施を見送りましたが、11月に河内町、稲敷市の集合注射を実施しました。接種頭数はかなり少なく227頭でしたが、動物病院に行けない飼い主さんには絶対必要な集合注射であることを認識する機会となりました。

11月の集合注射の報告は令和4年1月の新年会で行いました。これはコミュニケーションフードデリバリーのサービスを提供するnonpi foodboxを利用しました。非常に便利なサイトで専用のフォームから食事の送り先をイベントの参加者に入力してもらい、自宅に届いた同じ食事と各自で選んだお酒を飲みながらのオンラインでの新年会でした。

令和4年3月にはようやく対面で支部会議を実施し、参加が難しい会員のために対面とオンラインのハイブリッド会議を行いました。

4月からの集合注射に備えて万が一担当獣医師が当日体調不良になった場合の予備要員も決めて万全の

体制で準備しております。

また第5支部は2年延期になっている動物フェスティバル担当支部になっておりますので開催出来る状況であれば支部員と協力して事業の遂行に努めて行きたいと思っております。

第6支部

令和3年4月29日	令和3年度第6支部通常総会（土浦市合同庁舎）
令和3年4月3日～16日	土浦市狂犬病予防集合注射（土浦市）
令和3年5月7日～13日	石岡市狂犬病予防集合注射（石岡市）
令和3年5月10日～23日	八郷地区狂犬病予防集合注射（石岡市八郷地区）
令和3年5月7日～17日	かすみがうら市狂犬病予防集合注射（かすみがうら市）
令和3年6月25日	第21回茨城県獣医師会総会（つくば市）
令和3年11月11日	狂犬病予防業務推進会議及び動物愛護地域連絡会議（Web開催）
令和4年2月10日	正副支部長会議（書面開催）
令和4年3月24日	第22回茨城県獣医師会総会（つくば市）

第7支部

第7支部はつくば市を範囲とする県南の支部です。

令和3年4月13～25日	令和3年度狂犬病予防集合注射
令和3年5月24日	オンラインによる支部会議・集合注射反省会
令和3年8月3日	動物愛護に関する会議（つくば市・支部長・副支部長）
令和3年9月24日	動物愛護に関する会議（つくば市・支部長・副支部長）
令和3年10月10日	支部役員会議（動物愛護に関する会議について）
令和3年10月28日	動物愛護に関する会議（つくば市・第7支部）
令和4年2月22日	令和4年度狂犬病予防集合注射打合せ会議およびマイクロチップ助成についての協議 （つくば市・第7支部）

第8支部

令和3年4月	狂犬病予防集合注射は取手市・つくばみらい市・守谷市で新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。
令和3年6月25日	第21回茨城県獣医師会総会参加（つくば市）
令和4年3月24日	第22回茨城県獣医師会総会参加（つくば市）

新型コロナウイルスの予防・治療法が未確立、会員病院院長が獣医師会活動中に感染を起こして業務停止を行わざるを得ない時の補償等も未定だったため、支部役員意見を募りまとめた結果、支部会議等も飲食店を利用せず、インターネット、電話等を活用しての意見交換や報告を行う形式を採用させて頂きました。

第9支部

令和3年4月5日	支部総会・支部狂犬病予防対策協議会総会
令和3年4月8日～	令和3年度狂犬病予防集合注射

令和3年6月25日 第21回茨城県獣医師会総会（つくば市）
 令和3年8月6日 支部狂犬病予防対策協議会役員会
 動物愛護フェスティバルの開催中止（筑西市）
 令和3年10月2日～ 令和3年度狂犬病予防集合注射
 令和4年1月28日 支部狂犬病予防対策協議会役員会
 令和4年3月24日 第22回茨城県獣医師会総会（つくば市）

第10支部

令和3年4月1日 令和3年度狂犬病予防集合注射（古河市、五霞町、境町、坂東市）
 令和3年4月2日 令和3年度支部総会（境町）
 令和3年6月25日 第21回茨城県獣医師会総会（つくば市）
 令和4年3月24日 第22回茨城県獣医師会総会（つくば市）

農林水産部支部

- ・令和4年2月18日（金）にオンライン開催（Webex Meetings）された第63回茨城県家畜保健衛生業績発表会を支援した。
- ・今年度は12題の発表があり、関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会に3題を選出した。また、関東・東京合同地区獣医師大会・三学会に5題を選出した。

【関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会選出演題】

- 1 牛呼吸器病起因細菌の薬剤感受性調査と薬剤耐性菌対策（県北家畜保健衛生所 高安真理子）
- 2 豚熱ワクチン接種日齢の前倒しとその検証（県西家畜保健衛生所 佐藤 朝咲）
- 3 BoLA-DRB3 遺伝子解析とBLV病原性解析を用いたEBL若齢発症低減への具体的対策（県北家畜保健衛生所 藤井 勇紀）

【関東・東京合同地区獣医師大会・三学会選出演題】

- 1 管内PRRS初発農場における早期清浄化へのアプローチ（県南家畜保健衛生所 竹澤 詩穂）
- 2 高病原性鳥インフルエンザ発生時の初動防疫対応の課題改善（県北家畜保健衛生所 赤上 正貴）
- 3 新たな遺伝子検査法を用いた牛伝染性リンパ腫検査体制の再構築（県北家畜保健衛生所 鈴木 雅美）
- 4 茨城県における豚熱中和試験結果（県北家畜保健衛生所 川西菜穂子）
- 5 野生イノシシ由来の豚熱ウイルスにおける全ゲノム配列を用いた分子系統地理学的解析（県北家畜保健衛生所 石塚 駿）

保健福祉部支部

- ・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、茨城県公衆衛生獣医師協議会業務業績発表会を書面にて開催し、関東・東京合同地区獣医師大会・三学会に3題（演題No.2、3、6）、関東公衆衛生獣医師協議会に1題（演題No.5）を推薦しました。

なお、演題No.6は、日本獣医公衆衛生学会地区学会長賞を受賞しました。

【茨城県公衆衛生獣医師協議会業務業績発表会演題】

- 1 水戸市内で発生した野良猫の餌やり及び多頭飼育に係る問題事例について（水戸市保健所 文倉慎太郎）

- 2 管内と畜場搬入豚から分離された豚丹毒菌の性状解析（続報）（県南食肉衛生検査所 上野 恵）
- 3 豚の疣贅性心内膜炎の発生状況と敗血症分離菌の同定調査（県南食肉衛生検査所 古林 治子）
- 4 地方病性牛伝染性リンパ腫及び敗血症の併発事例について（県西食肉衛生検査所 長沼 悠美）
- 5 牛尿毒症検査における筋肉中尿素窒素値測定の有用性について（県西食肉衛生検査所 飯塚悠太郎）
- 6 ヒトパレコウイルス3型カプシドタンパク質VP0に対するモノクローナル抗体の作製と応用
（衛生研究所 後藤 慶子）

勤務退職者支部

1 代議員会議（書面表決）の開催

緊急事態宣言の発出等に伴い、対面集合方式での支部代議員会議の開催が困難なことから、各議案について書面表決により支部運営に関する事項等について協議、原案のとおり決定しました。また、代議員会議の議決結果については、令和3年5月27日付け文書にて支部所属会員宛に県獣会報に同封し周知しました。

2 福利厚生事業 親睦ゴルフ大会の開催

緊急事態宣言が明けた令和3年9月30日(木)、笠間カントリークラブにおいて親睦ゴルフ大会を開催し、紅一点参加の会員が優勝の栄誉を射止めました。

コロナ感染状況を見極めながら本年も同時期に開催を予定しております。

多くの支部会員の参加をお待ちしております。

地域のために 未来のために

筑波銀行は、より充実した金融サービスのために。そして、もっと豊かな日々の暮らしのために。

地域エリアの皆様とともに、未来に向かって力強く前進いたします。



筑波銀行はSDGs推進プロジェクト「あゆみ」に取り組んでいます。



<https://www.tsukubabank.co.jp>

筑波銀行

検索する



筑波銀行

Tsukuba Bank

健康にアイデアを

meiji



動物の健康を通じて、 人々の生活を豊かに。

明治グループに動物用医薬品事業と飼料事業を担う
新たな会社「明治アニマルヘルス」が誕生しました。
私たちは動物や人獣共通の感染症に対して、
予防から治療に至るトータルソリューションを提供します。
この事業活動を通じて、ワンヘルス・アプローチ、
安全・安心な畜水産物の安定供給などの社会課題や
コンパニオアニマルとの共同生活による
人と動物のQOL向上に取り組みます。



明治アニマルヘルス株式会社

www.vet.meiji.com

小動物の終末期医療における安楽死問題について

第3支部 村田 篤

令和3年度の関東・東京合同地区獣医師大会・三学会で、小動物学会の発表演題の中に2題、安楽死についての発表がありました。2題とも医療先進国であるドイツでの安楽死についての現状報告でした。日本においては、安楽死の平均年齢や理由についてまとめられた資料はあまりないと思いますので大変参考になりました。また家庭動物に対する終末期医療に対する考え方・判断基準・配慮等が確立されていて、安楽死処置も獣医療の一部であるのかなと個人的には感じました。

長く小動物臨床に就いていると安楽死をめぐる日本での状況は、医療の発展とともに変わってきていると感じます。1980年代以前、犬猫は、猟犬や番犬・野良猫であり、ペットではありませんでした。当時は、泥棒除けやネズミ捕りの道具としての一面が強く、性格も攻撃的でフレンドリーではありませんでした。当時はジステンパーやフィラリア・寄生虫の感染症も多く、10年以上生きている犬猫は長生きだと言われていました。ジステンパーなどは治療法がなく、安楽死処置になった事は珍しくないことだったと記憶しています。また犬猫も放し飼いが多く、出産もコントロールできない状態だった為に、遺棄されることが多い時代でした。

1990年代以降、ペットはコンパニオンアニマルと呼ばれる存在になり、純血種の割合は大幅に増えてきました。獣医師の仕事の内容も専門化され、かなり変化しました。エコーやCT等々医療機器・治療法の進歩により、(お金はかかりますが)治療や緩和出来る病気が増えました。なかでも、ガバペンチンやフェンタニルをはじめとする痛みを緩和がする薬剤を数多く使用できるようになりました。痛みが薬剤でコントロールできるようになった事も終末期の医療に影響を与えていると思いま

す。重篤な病状の場合、どこからが終末期と呼べるのかの判断が難しい所です。治療が予後不良である場合、安楽死処置が緩和方法として唯一の医療行為として法的に定義されていると実施しやすいと思います。安楽死の処置の具体的な方法については、ここに掲載するのは難しいと思いますが、一般的には、鎮静剤投与→麻酔の過量投与の手順で行われると思います。どのように説明し、進め、完了させていくべきかという点も課題です。

安楽死は哲学的・宗教的な問題も孕んでいると思います。私自身が初めて安楽死問題の影響を受けたのは、手塚治虫先生の漫画「ブラック・ジャック」からです。この漫画の主人公のライバルであるDr.キリコは安楽死を、以下のような考えで実行します。「回復の見込みがなく生きていることが苦痛であること、生きようとする意志がすでにないこと」を条件に最終手段として行っています。アメリカでは重症患者を延命するよりは、安楽死を勧める方が正しいと考える人が多いという話を聞きます。日本では仏教の教えから否定的な感覚を持つ方も多いと思います。考え方は様々で、何が正解かは未だにわかりません。

当たり前のことですが、動物の安楽死は本人の希望ではなく飼い主さんの希望を鑑み獣医師が選択して行うものです。いつ、何を基準に、どういうタイミングで安楽死処置は行うべきなのか？あるいは避けるべきなのか？安楽死の様々な問題は、どんなに世の中が変わっても無くなる事はなく今後も続くと思います。このことを避けることなくきちんと議論し、明確に示し、苦痛や悲劇を少しでも改善する事が大切だと思います。今後、法令に基づく適切なガイドライン等が日本でも整備されることを期待します。

日立市かみね動物園における傷病野生鳥獣救護の記録(2016-2020年度)

日立市かみね動物園 川瀬 啓祐

日立市かみね動物園では、茨城県で実施されている傷病野生鳥獣救護事業の指定医療機関として、野生動物の救護にあたることがあります。そこで、本稿では、当園で過去5年間にわたり救護された動物種やその理由、転帰について報告したいと思います。本稿が、当園同様に傷病野生鳥獣救護事業にかかわりのある関係者の皆様の、診療や治療の一助となることを期待いたします。

2016年度から2020年度までに受け入れを行った種を表1および2に示します。対象の種は、原則、県の方針に従い、救護対象外の種（有害鳥獣及び狩猟鳥獣、外来種など）については受け入れを行っておりません。しかしながら、事前連絡なく直接持ち込まれた場合など、救護対象外の種が少数ではありますが含まれていることをご理解いただければと思います。当園に持ち込まれた救護件数のここ5年間の推移を図1に示します。年間30件前後の救護件数で推移しています。2018年度や2020年度は全国的な高病原性鳥インフルエンザの流行のため、当園の鳥類への感染対策として、一定期間、受け入れを行っていなかったため、少ない受け入れ件数となりました。救護された場所を見てみると、そのほとんどが日立市内であり、次いで高萩市、北茨城市と県北地域からの救護受け入れが多いことが分かります。

表1 救護を行った哺乳類の種別件数

目	種	救護件数
食肉目	タヌキ	7
	ハクビシン	1
翼手目	アブラコウモリ	5
ウサギ目	ノウサギ	1
鯨偶蹄目	イノシシ	1

表2 救護を行った鳥類の種別件数

目	種	救護件数	目	種	救護件数
スズメ目	ツバメ	16	タカ目	ゴイサギ	2
	スズメ	14		ヨシゴイ	2
	ヒヨドリ	6		アオサギ	1
	ムクドリ	5		チュウサギ	1
	メジロ	5		シラサギ(種不明)	1
	ハクセキレイ	3		ツミ	2
	ウグイス	2		オオタカ	1
	カワラヒワ	2		トビ	1
	シジュウカラ	2		ノスリ	1
	シロハラ	2		チドリ目	ウミネコ
	ツグミ	2	ウミスズメ		1
	アカハラ	1	カモメ		1
	イソヒヨドリ	1	セグロカモメ	1	
	カケス	1	ハヤブサ目	チョウゲンボウ	3
	ジョウビタキ	1		ハヤブサ	2
	ハシブトガラス	1	フクロウ目	フクロウ	4
	カラス(種不明)	1		オオコノハズク	1
ハト目	キジバト	12	カイツブリ目	カイツブリ	2
	ドバト(レースバト含む)	3		カンムリカイツブリ	2
	アオバト	1	カツオドリ目	ウミウ	2
カモ目	カルガモ	4		ヒメウ	1
	コガモ	3	ミスナギドリ目	コアホウドリ	1
	スズガモ	3		ハシボソミスナギドリ	1
	クロガモ	2	アビ目	オオハム	1
		キジ		1	
		キツツキ目		コゲラ	1
		ブッポウソウ目	カワセミ	1	

図1 救護件数の推移 (2016-2020年度)

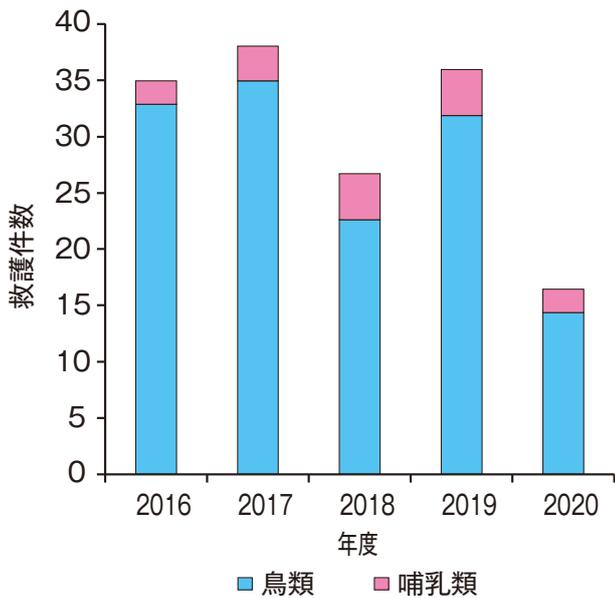
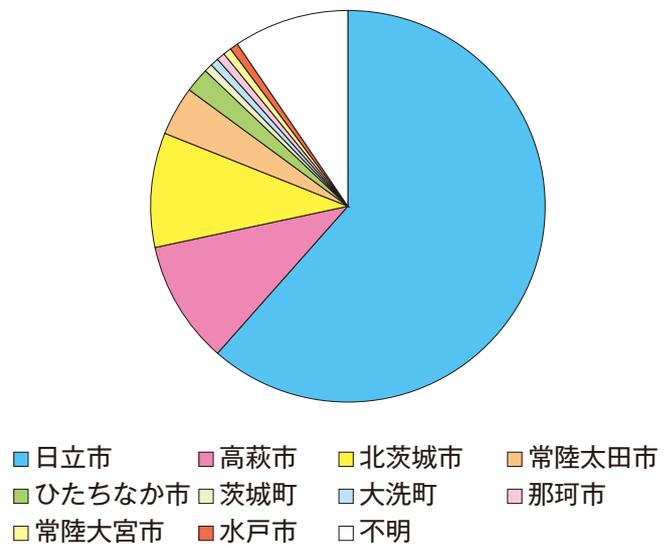


図2 救護場所



次に、哺乳類の救護理由とその転帰について図3及び4で示します。哺乳類の保護理由として、最も多かったのは、幼獣の保護と起立不能/飛行不能でした。幼獣の保護は、原則、受け入れ対象外ですが、直接持ち込まれる場合が多く、その数の多くを占めていました。また、哺乳類の主な受け入れ種としてタヌキがあげられ、その多くが交通事故による骨折や神経障害を示していることが多いため、起立不能の件数も多いと考えられました。転帰を見てみると、約8割は死亡となっています。哺乳類の主な受け入れ種であったタヌキは、前述のように重症度が高い個体が多く認められたため、死亡率が高い転帰となったと考えられました。

図3 救護理由 (哺乳類)

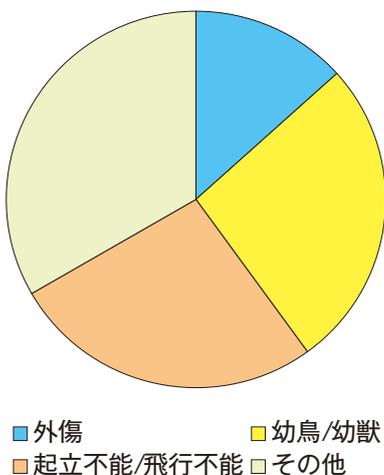
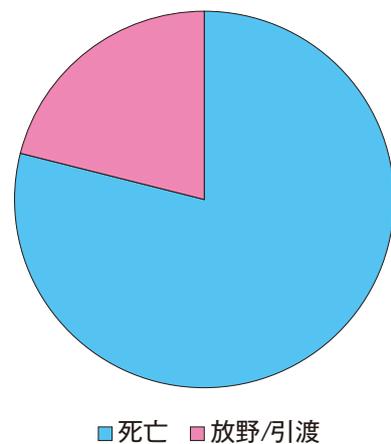


図4 転帰 (哺乳類)



次に、鳥類の救護理由とその転帰について図5及び6で示します。鳥類の救護理由の多くは外傷であり、次いで衰弱、幼鳥の保護と続きました。鳥類の場合は、外傷についてはネコや他種からの攻撃と思われることが多く認められました。また、鳥類では、ヒナの誤認保護やガラスへの衝突が原因と思われる飛翔不能の個体など、人為的な要因が多いように思われました。また、鳥類の転帰を見てみると、哺乳類より低い死亡率であったものの、その6割程度は死亡となっていました。

図5 救護理由 (鳥類)

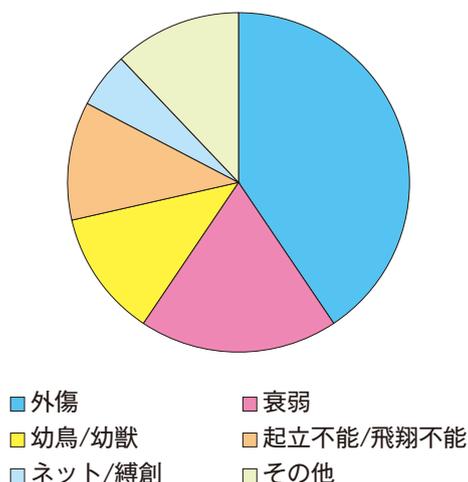
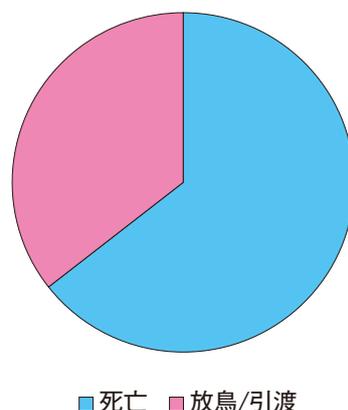


図6 転帰 (鳥類)



野生動物と人間社会の軋轢が、時折問題となることが多くなってきました。本稿でも同様に、人為的要因と思われる救護理由が数多く認められていることから、無視できない問題であると思われます。しかしながら、普及啓発をしっかりと行うことができれば、幼獣/幼鳥の誤認保護など、未然に防ぐことが可能となる事例も考えられることから、より一層、そういった活動が大切になってくると思われました。また、ハヤブサなど、希少な動物種の保護も認められたことから、本事業は、生物多様性保全にも役立っている活動だと思われました。今後は、救護を行うとともに、傷病鳥獣の人為的な発生を減らせられるように普及啓発していければと思います。

想いをカタチに

・応援グッズ製作
・刺繍製作します



一般印刷 (記念誌・写真集・大会プログラム・チラシ・ポスター等)

販促グッズ (ポケットティッシュ・クリアファイル・うちわ等)

刺繍・プリントの事なら



有限会社 クリエイティブ サンエイ

〒311-4303 東茨城郡城里町石塚1412-2

TEL:029-288-7778 FAX:029-288-7801

mail:info@c-sanei.co.jp http://www.c-sanei.co.jp

個体群管理

アクアワールド茨城県大洗水族館
海獣展示課 竹内 智弘

個体群：ある地域に生活する同種の集団

今回は少し小難しい内容です。ですが、多くの方に知ってほしい。しかし、来館される方に紹介するには、複雑かつ説明に時間のかかる内容。でも多くの方に、、、というジレンマを抱えている職員も全国にはたくさんいるかと思えます。今回はそんな個体群の管理に関するお話。

水族館で飼育する生物は、どの種においてもその水族館の個体群です。その個体群を管理することも飼育員の重要な仕事の一つです。当館のフンボルトペンギンをひとつ例に挙げましょう。開館時より飼育しているこのフンボルトペンギンは、現在36羽を飼育しており、その半数以上が当館生まれの個体です。展示プールという限られた空間で継代飼育を続けていくと困ったことになるのが、血縁関係同士がつがいとなってしまい、血統が濃くなってしまふ可能性が高まるということです。自然界から新たに個体を取り入れることができれば、そのような悩みも少なくて済むのですが、特に海獣類に関しては、ペンギンやアシカは国際的に取引が制限されていることも多々あります。また、国内で捕獲可能なものにしても捕獲が制限されていたり、イルカは捕鯨などの対外的な問題も多く抱えていたりします。自然界からの導入が厳しい中で展示個体を確保し続ける。その重要な目的のために必要となってくるのが「個体群管理」というわけです。

水族館の動物達は、どこからやってきたのか、いつ産まれたのか、親は誰なのかなどが記録されています。この情報を基に水族館内での個体群は管理されています。種にもよりますが、ただやみくもに繁殖をさせればよいというものではありません。

せん。一つのペアが繁殖しすぎてしまうと、ゆくゆく個体群の中で親戚ばかりになってしまい、繁殖できないということになりかねません。各個体の血統図を作成し、どのペアを繁殖させるべきかといったことを考えます。時には子供が増えすぎたペアの繁殖制限するため、飼育スペースの制限をかけたり、避妊をしたりすることもあります。

ただし水族館の中での繁殖には限界があります。自然界からの捕獲個体を確保できない中で新たな血統を導入する方法として、個体交換があります。同種を飼育している他の施設と個体を交換することで、新たな血統を取り入れ個体群を維持するというものです。「なるほど個体交換があれば濃くなりそうな血統を他園館に送りだすことができるし、自然界から取り入れなくても新たな血統が入ってくる。これで個体群は安泰だ!」と思えますが、実はこの個体交換には落とし穴があります。それは「個体交換した個体の素性がよくわからなくなってしまう。」というものです。移動した個体は多くの場合、新しい施設で新しい個体番号や愛称がつけられます。すると過去の施設での飼育歴がうやむやになってしまうこともあります。移動を繰り返した個体や、その仔・孫個体の血統となるとさらに情報が追いかけてづらくなります。そこで登場するのが「血統登録者」「個体群管理者」という存在です。日本の飼育施設において、希少な動物や個体数の減少している動物については、「血統登録管理者」や「個体群管理者」という役割の方がいます。この管理者は、担当する動物種において日本国内すべての個体の情報をまとめ、把握しています。

つまり「日本国内の個体群」を管理しているということです。この国内の個体群が管理されている

種では、各施設で付けられている個体番号や愛称の他に、国内血統登録番号という番号が割り振られています。この番号は永久欠番で、個体が死亡しても異動しても他の個体に割り当てられることはありません。管理者は年に1度、担当動物種を飼育しているすべての施設に「血統登録調査」というものをお願いします。受け取った施設の飼育者は、その1年間に生まれた個体、死亡した個体、移動を行った個体を管理者へ報告し、それを基に管理者が「血統登録簿」というものを作成します。ここでなぜ上記の『すべて』を強調したのかというと、動物の種類によっては、動物園や水族館以外の施設で飼育されていることがあり、その個体も日本国内の個体群に入るからです。例えばペンギンは、種類によっては学業施設で飼われていたり、飲食店で飼育していたりするケースもあります。日本国内にいる以上は、移動して動物園や水族館に入る可能性がある日本の個体群なのです。

そして私は、2年前まで当館でも飼育しているエトピリカの血統登録管理者を担当していました。エトピリカは飼育している園館が当館を含めて5園館と少なく、日本の飼育下個体群も80羽程度と少ないです。また、継代飼育も4世代といったところでまだ優しい方でしたが、それでも初めての血統登録管理者という経験は非常に難しいものでした。これが、同じく当館で飼育しているフンボルトペンギンの個体群管理となると、現在日本国内でも2000羽弱飼育しており、これまでの飼育個体を全て併せると莫大な数になります。さらに血統を遡っていくと、出生不明の個体が出てくるなど、考えただけでも恐ろしくなります。

さて、最近ではそんな個体群管理について、多くの飼育者が関心を寄せるようになってきています。先日でも個体群管理に関する勉強会がリモートで行われました。私も血統登録管理者を務めた経験から、この勉強会に参加したのですが、その中で非常に興味深い話がありました。議題は近親

交配について。飼育数がかなり減少している「ある動物種」について、近親個体でペアができてしまった時のこと、かわいそうとの声が多く上がり対外的な理由からペアを解消させ繁殖を制限しました。しかし、ペアを解消させた個体はストレスからか、以降繁殖に参加していないとのことでした。この種の個体群管理者としては、このペアを解消させてしまったことは、非常に残念とのことであった。このことから近親が出てしまうペアの繁殖に関する是非についての議論が交わされました。そもそもの飼育数が多い動物では仔・孫の世代で近親を打ち消すことが容易であることから、しっかりと計画立てられた近親交配であれば認められていたり、奇形や不妊の可能性を考えて認めない動物がいたり、数が極端に少ないことからリスクを覚悟で数を増やすために容認している動物がいたり、対外的な理由から近親は絶対にできないであろう動物がいたり、様々な意見があがりました。それぞれが「飼育下の個体群を維持するために最善の選択を」という想いの元、メリットデメリットを吟味して決定していることではありますが、個体群管理を知らない一般の方々に対しての説明も重要となってくる場合があると、非常に興味深くとても勉強になりました。

エトピリカの血統登録管理者という役割が終わっても、水族館の飼育員である以上飼育する動物を守ることは変わりません。今後アクアワールド・大洗で生活する動物たち、アクアワールド・大洗を旅立つ動物たち、アクアワールド・大洗に迎え入れる動物たちが、日本の個体群に貢献できるように個体群について考えていきたいと思っています。



エトピリカ

全国の飼育5施設のうち4施設にアクアワールド・大洗出身の個体があります



フンボルトペンギン

フンボルトペンギンもこれまでに多くの個体交換を行っています

Stud#	Sex	Hatch Date	Site	Dam	Location	Date	Locality	Event	Rearing	Tag/Band	Transponder
1	M	1988	WLD	WLD_RUSSIA	ORLANDO	1988	NONE	Capture	Parent	ELC#R	00-01FB-5000
					ORLANDO	1988		Transfer			
					TOYOYUKI	31 Jan 1989		Transfer			
					SEALIFEPC	22 Aug 1989	892001	Transfer			
50	U	????	WLD	WLD_RUSSIA	ARITAKE	????	NONE	Capture	Parent		
					KAMOGAWA	1 Oct 1999	01	Transfer			
						3 Oct 1999		Death			
51	M	????	WLD	WLD_RUSSIA	ARITAKE	????	NONE	Capture	Parent	W	982148014111072
					KAMOGAWA	1 Oct 1999	02	Transfer			
					YOKOHAMA	23 Feb 2000	TP-13	Transfer			
					FUKUSHIMA	29 Dec 2005	6108	Transfer			
170	F	4 Aug 2010	87	85_SEALIFEPC		4 Aug 2010	102003	Hatch	Parent	WH/W	00-06CC-08FC
171	F	15 Aug 2010	88	122_MISAGI118		15 Aug 2010	858	Hatch	Parent	BRN	00-0615-F120
					MINATO	12 Jun 2018	NO.2	Loan to			

血統登録簿

血統登録簿の一部抜粋。わかりにくいですが、これを見れば生まれや経歴など様々な情報が分かります

茨城県獣医師会顧問法律事務所

人見法律事務所 弁護士 人見 光 一

〒310-0021 水戸市南町1-3-27 橋本ビル2F

TEL 029-225-6388 FAX 029-232-0716

会員の各種相談にご利用ください。

水戸市保健所、始動から2年が経ちました

水戸市保健所 小 森 はるみ

私は、令和2年4月に水戸市が中核市に移行すると同時に設置された水戸市保健所で、食品衛生業務に携わっています。新しい組織の始動に関われたことは、なかなか貴重で面白い経験ではないかと思ひ、この2年間で振り返ってみることにしました。

どのような組織でも、始動直後には様々な課題や変化があるものと思ひていましたが、新型コロナウイルスの流行は想定外でした。コロナ禍では、食品衛生業務担当もコロナ関係業務を兼務するため、通常の体制を確保できません。そのようなまさに緊急事態の中、営業自粛や時短要請及び外出自粛等により経営に大きな影響を受けた食品業者の方々からは、事業を継続させるために様々な営業形態を模索し、テイクアウトや店頭販売、ネット販売、移動営業等の相談が多く寄せられました。

食品衛生業務担当者は、それぞれが以前所属していた自治体での経験に基づいて指導を行うのですが、経験を積んだ自治体ごとに独自色があり、特に初年度は、統一した指導をするためにしっかりと話し合う必要があったため、様々な事例について何度も議論を重ねました。

始動して2年目、令和3年6月に食品衛生法の一部改正が完全施行され、自治体間で異なっていた指導を統一できる機会に恵まれました。国との質疑応答や近隣自治体間の意見交換の機会が増え、おおよそ同じ方向性を持った指導ができるようになりました。

また、法律改正がコロナ禍に完全施行されたことにより、これまで苦戦していたHACCPの指導にも大きな影響があったと感じています。

改正法では業者に対してHACCPを義務化した上で、原則、1つの食品営業許可施設で1つの許可となりました。改正前、原則、複数の食品営業許可を取得するためには複数の施設を準備する必要がありましたが、改正後は、HACCPによる管理ができれば複数の食品営業許可を取得する必要がないという考え方が導入され、業種によっては施設を兼用することが可能になったのです。

このことは、コロナ禍で新しい営業形態を模索していた業者にとってメリットとなるでしょうし、行政側にとっても、メリットを感じた業者がHACCPの考え方を受け入れてくれるようになり、指導しやすくなりました。

ただし、HACCPについては業者の責任により自主管理していただくことになるため、導入初期の指導がとても重要です。消費者のメリットにも繋がるよう、指導を丁寧に行っていきたいと考えています。

保健所が始動してからの2年間で少し振り返ってみました。組織が熟成し始めるのはこれからです。しっかりと専念できるよう、世の中も保健所も通常の体制に戻る日が早く来ることを願うばかりです。



水戸市保健所食品衛生係

令和3年度茨城県獣医師会事業実施報告

1 茨城県開催「狂犬病予防業務推進会議」への協力と出席

茨城県、各市町村及び茨城県獣医師会の連携をより強化し、狂犬病予防事業の円滑な推進を図り、狂犬病予防注射率の向上を目的とした「狂犬病予防業務推進会議」が、茨城県保健福祉部生活衛生課主催により開催され、各支部代表者が出席し意見交換が行われた。

*出席者…茨城県動物指導センター担当者・茨城県保健福祉部生活衛生課担当者・各市町村担当者・各支部代表者(理事・支部長・副支部長)・獣医師会事務局

【支部会議】

支 部	開 催 日	会 場
第1・2・3支部	令和3年11月9日(火)	Web開催(WebEX)または 動物指導センター2階 『多目的ホール』
第4支部	令和3年11月17日(水)	
第5支部	令和3年11月10日(水)	
第6・7・8支部	令和3年11月11日(木)	
第9・10支部	令和3年11月19日(金)	

2 狂犬病予防注射事故対応講習会

狂犬病予防注射指定獣医師及び新規委嘱者を対象とした、狂犬病予防注射事故対応講習会を書面により開催した。

開催日時：令和4年2月17日(木)

対 象 者：狂犬病予防注射指定獣医師新規委嘱予定者

【講習内容】

- ①狂犬病予防事業関係法規等
- ②集合注射実施時対応・事故発生時対応について

参加人数：3名

令和4年度関東・東京合同地区獣医師大会・三学会開催案内

担当：(公社)神奈川県獣医師会

区 分	関東・東京合同地区 獣医師大会	産業動物獣医学会	小動物獣医学会	獣医公衆衛生学会	
日 時	令和4年9月4日(日) 13:00～14:00	令和4年9月4日(日) 午前の部 10:00～12:00 午後の部 14:15～16:15			
大会会長 分野別地区 学会長	関東地区獣医師会連合会 会長 鳥海 弘	前東京農工大学 白井 淳資	日本獣医生命科学大学 原 康	日本大学 丸山 総一	
会 場	レンブラントホテル海老名 (海老名市中央2-9-50 TEL:046-235-4411)				
	ラ・ローズ	プライムホール	プリマヴェーラⅠ・Ⅱ	カメラア	
次 第	<p style="text-align: center;">【大 会】</p> 1 開会の辞 2 黙禱 3 大会会長挨拶 4 獣医事功績者表彰 5 受賞者代表謝辞 6 来賓祝辞 7 議長選出 8 議 事 (1) 令和3年度経過報告 (2) 議 案 9 大会宣言 10 次期開催担当会長挨拶 11 閉会の辞 【市民公開講座】 内容：One Health関連 (予定) 【表彰式】 各獣医師会でお願いします。	<p style="text-align: center;">【三学会】</p> 1. 開会の辞 2. 分野別地区学会長挨拶 3. 学会・発表 4. 審査委員会 5. 閉会の辞 6. 優秀論文発表は後日、 各獣医師会あて通知し、 表彰状を発送。	<p style="text-align: center;">【講演申込み要領】</p> 1. 提出先：公益社団法人神奈川県獣医師会 2. 演題申込・発表要旨提出期限 <p style="text-align: center;">令和4年6月10日(金)</p> 3. 提出方法：所属地方獣医師会を經由 4. 演題：口演8分／討論2分 5. 原稿執筆要領：別紙 6. 審査員：幹事・学識経験者の中から 地区学会長に選任された者 7. 参加費：6,000円 (昼食・抄録代)		
		※学会発表順序、演題は演者の都合により変わることがあります。 ※三学会は学術講演とともに、獣医師生涯研修事業のポイント取得 対象プログラムとして、参加者にポイントが付与されます。			
		【ランチョンセミナー】各会場(3か所)			

[タイムスケジュール] (予定)

9:00～	10:00～12:00	12:00～13:00	13:00～14:00	14:15～16:00	14:30～16:30
受 付	三学会	昼食・ランチョンセミナー	大会	三学会	市民公開講座
	動物用医薬品・機器等展示 プラザホール 10:00～16:00				

第21回

アジア獣医師会連合(FAVA)大会

[連携開催] 第40回 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(令和4年度)

ONE HEALTH APPROACH FROM ASIA FAVA 2022



会期

2022年
11月11日(金)~13日(日)

会場

ヒルトン福岡シーホーク
〒810-8650
福岡県福岡市中央区地行浜2-2-3

大会長

藏内 勇夫

[公益社団法人日本獣医師会 会長]

アジアからのワンヘルスアプローチ

～動物と人の健康は一つ、それは地球の願い～



第21回
アジア獣医師会連合(FAVA)大会
大会長 藏内 勇夫
[公益社団法人日本獣医師会 会長]

【第21回 アジア獣医師会連合(FAVA)大会の開催によせて ワンヘルスをご存じですか？

アジア獣医師会連合(FAVA)は日本をはじめとするアジア・オセアニア地域23カ国・地域の獣医師会の連合組織であり、第21回FAVA大会は、ワンヘルスをテーマとして開催いたします。ワンヘルスの理念は、地球の持続的発展を図る上で人の健康、動物の健康、環境保全の三者は欠かすことができないとするもので、獣医師、医師、環境分野の研究者等の関係者が緊密な協力関係を構築して活動し、人獣共通感染症、薬剤耐性菌等の課題の解決を図るものです。この記念すべき大会に、多数の獣医師の方々やワンヘルスを推進する上での協力者である医療関係者、環境問題の研究者の方々、さらに市民の方々のご参加を期待しています。

主催 公益社団法人日本獣医師会 アジア獣医師会連合 共催 福岡県 福岡市

運営 株式会社 電通九州

お問合せ 第21回アジア獣医師会連合(FAVA)大会 運営準備室 〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-6-5 天神西通り館6F

TEL 092-715-0633 FAX 050-3730-8614 E-mail info@fava2022.com

大会公式SNS





獣医師の誓い—95年宣言

人類は、地球の環境を保全し、他の生物と調和を図る責任をもっている。特に獣医師は、動物の健康に責任を有するとともに、人の健康についても密接に関わる役割を担っており、人と動物が共存できる環境を築く立場にある。

獣医師は、また、人々がうるおいのある豊かな生活を楽しむことができるよう、広範多岐にわたる専門領域において、社会の要請に積極的に応えていく必要がある。

獣医師は、このような重大な社会的使命を果たすことを誇りとし、自らの生活をも心豊かにすることができるよう、高い見識と厳正な態度で職務を遂行しなければならない。

以上の理念のもとに、私たち獣医師は、次のことを誓う。

- 1 動物の生命を尊重し、その健康と福祉に指導的な役割を果たすとともに、人の健康と福祉の増進に努める。
- 2 ヒューマン・アニマル・ボンド人と動物の絆を確立するとともに、平和な社会の発展と環境の保全に努める。
- 3 良識ある社会人としての人格と教養を一層高めて、専門職としてふさわしい言動を心がける。
- 4 獣医学の最新の知識の吸収と技術の研鑽、普及に励み、関連科学との交流を推進する。
- 5 相互の連携と協調を密にし、国際交流を推進して世界の獣医界の発展に努める。

茨城県獣医師会会訓

- 1 茨城県獣医師会は、会員の団結と和を基本理念とする伝承を継承して、秩序ある運営をはかり堅実な事業の発展を期する。
- 2 茨城県獣医師会は、動物愛護を通じて社会貢献につとめ、同業相互協力の精神を保持する。
- 3 茨城県獣医師会会員は、最新学術の研修につとめ、獣医師の誇りと品格を高揚する。

株式会社ベアー ナディック

国内縫合材料メーカーです

医療用縫合材料で**40年の経験と実績**



— 《主な取扱い縫合糸紹介》 —

■ ベアロン(ポリアミド 縫合糸)

- ・糸全体にわたり均一な直径を保ち、滑らかで抵抗の少ないナイロン製モノフィラメント縫合糸の為、生体内における細菌の増殖も無く、組織反応も非常に少ない。
- ・皮膚及び皮下縫合、マイクロサージャリー等の幅広い分野で使用されている。



■ モノスティングァー (ポリジオキサノン合成吸収糸)

- ・加水分解により生体内で吸収されるモノフィラメント 吸収糸で滑らかな糸送りが可能。
- ・約220日で完全吸収。



■ クロスソープ (ポリグリコール酸合成吸収糸)

- ・シルクタッチで確実な結紮を可能としたブレイド吸収糸
- ・約100日で完全吸収。



茨城県内採用施設多数増加中

茨城県内、約70施設でご採用頂いております。
商品に関するお問い合わせは下記までご連絡ください。
その他、縫合糸サンプルや試作承りますのでお気軽にご相談下さい。

茨城本社工場:0295-72-1811
携帯:070-7051-8604
メール:takamura-t@bearmedic.co.jp
担当:高村利幸

 地域未来牽引企業
株式会社ベアー ナディック

本社工場 〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大子1361
TEL: 0295-72-1811 FAX: 0295-72-4157

東京営業所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-24 湯島ベアービル
TEL: 03-3818-4041 FAX: 03-3818-4042

大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-1-26 オリエンタル新大阪ビル702号
TEL: 06-6732-9550 FAX: 06-6732-9552

<http://www.bearmedic.co.jp>
info@bearmedic.co.jp



レンタル 開始

日々の健康維持
在宅介護・術後ケアに



ペット用 酸素濃縮器 オーツーチージャージ

- 1 日本製
- 2 最大流量 15L/分
- 3 新品専用ケージ
- 4 病院・自宅設置可能
- 5 簡単操作



ペット飼主満足度 No.1



レンタル料金は月々

13,200円～



酸素カプセルボックス O2 ボックス

- 1 日本製 ISO 13485
- 2 人とペットが一緒に入れる
- 3 1.2 畳で設置可能
- 4 高齢ペットのケア
- 5 福利厚生にも



大きめなペットでもゆったり



飼主様と一緒に・・・

医療関係者が推奨する
酸素カプセル No.1



すっかり O2 カプセルのファンになりました。

私は、パレスホテルで毎年2回開催されている全国経営者セミナーに参加していますが、会場で紹介された O2 カプセルに 10 年前に入って体がリラックスでき、スッキリした気分です。セミナーに集中することが出来て以来、すっかり O2 カプセルのファンになりました。

この度、ペット用のオーツーチージャージが紹介され、獣医師の先生方やペットの専門家もペットの QOL を高めるため、利用し始めたことは、大変嬉しい限りです。我が家で現在暮らしている茶虎のアメリカンショートヘアもオーツーチージャージの中で気持ちよさそうにしています。ペットと共に人も同時に酸素を吸えるような装置が付いたのもありがたいですね。

また、オーツーチージャージに初めて入るのを躊躇しているペットには、飼い主と安心して一緒に入れる O2 ボックスもお薦めです。



一般社団法人
人とペットの幸せ創造協会
越村義雄 会長

お問い合わせはこちら **03-3527-9002**



公益社団法人 茨城県畜産協会



家畜の衛生対策を支援する事業を行っています（衛生課主管）

1. 家畜生産農場衛生対策事業

- (1) 獣医師による衛生管理指導等の支援
- (2) アカバネ病の予防のための検査、とう汰費用の助成

2. 伝染性疾病発生予防事業

牛の伝染病発生予防のため、イバラキ病、牛クロストリジウム感染症及び牛伝染性鼻気管炎等の予防接種を実施

3. 地域豚疾病低減対策強化事業

PRRS のまん延防止を図るため、獣医師による衛生指導を実施

4. 馬関係予防接種事業

乗用馬等の馬インフルエンザ、馬鼻肺炎の予防接種推進、育成馬の予防接種助成

5. 豚熱ワクチン接種事業

知事認定獣医師（指定獣医師）による豚熱ワクチン接種を実施

6. 地域農場 HACCP 認証支援

認証取得のため、コーディネーターによる支援や普及推進を実施

7. 獣医師養成確保修学資金給付事業

産業動物獣医師確保のため、共同負担者（1/2）による学生への修学資金給付

※当協会 HP では「家畜衛生情報」等を発信していますので、ご覧ください。

〒310-0022 水戸市梅香1丁目2番56号 県畜産会館1F

TEL : 029-231-6697（衛生課） 029-231-7501（代）

FAX : 029-222-2032

URL : <http://ibaraki.lin.gr.jp> e-mail : info@ibaraki.lin.gr.jp

永遠の安らぎの地

ペット霊園

慈苑

慈苑は、ご遺体のお取り扱いから火葬場、納骨堂までそろった静かなペット霊園です。

あなたが愛玩された動物なら、犬・猫はもとより鳥・ウサギ・カメから金魚まで、どのような動物でもお弔い致します。

茶毘の方法は、まとめて火葬する〈合同葬〉、一体ずつ火葬する〈個別葬〉、飼い主さんがお立ち会いになる〈お立ち会い葬〉の3種類が用意されています。

さらに「慈苑」では、年2回（春秋の彼岸）、合同慰霊祭を開催し、愛玩されたペットの霊をお弔い致します。



営業時間

平日 午前8:30～午後5:00

土曜 午前8:30～午後4:00

日曜・祝日 午前8:30～午後4:00

お問い合わせ・お申込みは下記へ

有限会社ケイエス慈苑管理事務所
(公益社団法人茨城県獣医師会 指定管理会社)

茨城県笠間市日沢 46 番地

TEL 0296-72-5834

FAX 0296-72-9009

<http://jien-pet.com>



茨城県動物薬品器材協会



◎動物薬品・器材関係は私達がお手伝い致します◎



アテイ(株)茨城営業所
 (株)アスコ茨城営業所
 (株)イー・エム・アイ茨城営業所
 近藤薬品(有)
 (有)水府薬品
 (株)大正堂茨城営業所
 日本全薬工業(株)
 森久保薬品(株)



家畜共済



ノーサイくん

〜〜〜農家が飼養する家畜の事故を補償します〜〜〜

▽死亡廃用共済…飼養家畜が死亡や廃用になった場合に補償

▽疾病傷害共済…飼養家畜の疾病や傷害による診療費を補償

詳しくは、お住まいの地域を管轄する農業共済組合等もしくは下記へお問い合わせ下さい。

茨城県農業共済組合連合会 水戸市小吹町 942 <http://www.nosai-ibaraki.or.jp/>
 代表 Tel.029(215)8881 Fax029(215)8880 mail:soumu@nosai-ibaraki.or.jp
 家畜課 Tel.029(215)8885 Fax029(215)8892 mail:kachiku@nosai-ibaraki.or.jp
 診療所 Tel.029(215)8887 Fax029(215)8892 mail:shinryo@nosai-ibaraki.or.jp



国際会議はもとより、さまざまな会合やイベントを開催するのに最適です。

つくば国際会議場 Tsukuba International Congress Center EPOCHAL TSUKUBA

〒305-0032 つくば市竹園2-20-3

TEL 029(861)0001 FAX 029(861)1209

E-mail:office@epochal.or.jp URL:https://www.epochal.or.jp

日本公庫 ダイレクト



「日本公庫ダイレクト」はお客さまと日本公庫をつなぐお客さま専用のオンライン窓口です。簡単な会員登録手続き（無料）で、様々なサービスをご利用いただけます。

《日本公庫ダイレクトの主なサービス》

- ①日本公庫からの各種おすすめ情報をメールで確認
- ②ご登録いただいた都道府県で開催されるセミナー情報の確認や参加申込
- ③お取引状況をオンラインで確認※
- ④各種証明書をオンラインで入手※

※会員登録に加えて、お取引先さま専用サービスの利用申請が必要となります。

「続けたい」と「始めたい」をつなげる。

後継者がいないことなどを理由に「事業を譲り渡したい」とお考えの方と、創業や事業拡大等に向けて「事業を譲り受けたい」とお考えの方をつなぐ、マッチングサービス「事業承継マッチング支援」を提供しています。

日本公庫 事業承継マッチング

検索



日本政策金融公庫
国民生活事業

対マカオ・ベトナム・タイ牛肉輸出認定施設
いばらきハサップ認証と畜場(牛枝肉)

株式会社茨城県中央食肉公社

代表取締役社長 小野寺 俊

安全安心な食肉処理, 食肉卸売市場, 部分肉加工

主な取扱ブランド 常陸牛/ローズポーク/美明豚

〒311-3155 茨城県東茨城郡茨城町大字下土師字高山1975

TEL029(292) 6811 FAX029(292) 6895



一時的な精神的ストレスがかかる状況での

ストレス緩和 睡眠の質向上



機能性表示食品
(製品・成分評価)

1本(100ml)に
「乳酸菌 シロタ株」を
1,000億個含んでいます。

(乳製品乳酸菌飲料) 100ml

届出表示:本品には乳酸菌 シロタ株(L.カゼイ YIT 9029)が含まれるので、一時的な精神的ストレスがかかる状況でのストレスをやわらげ、また、睡眠の質(眠りの深さ、すっきりとした目覚め)を高める機能があります。さらに、乳酸菌 シロタ株(L.カゼイ YIT 9029)には、腸内環境を改善する機能があることが報告されています。●食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。●本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。●本品は国の許可を受けたものではありません。

水戸ヤクルト販売株式会社

〒311-4164 水戸市谷津町1-35 TEL.029(251)8960

いわきヤクルト販売株式会社

〒971-8122 いわき市小名浜林城字向田2-1 TEL.0246(58)8960

古河ヤクルト販売株式会社

〒306-0015 古河市南町1-62 TEL.0280(31)8960

千葉県ヤクルト販売株式会社

〒264-0017 千葉市若葉区加曾利町63 TEL.043(311)8960

クレジットカード決済対応! /
WEBからのお申し込みは

ヤクルト届けてネット

検索



[商品に関するお問い合わせ] ☎0120-11-8960 携帯電話からは ☎0570-00-8960(有料)へ

ヤクルトお客さま相談センター 受付時間 10:00~16:00(土日・祝日・夏季休業・年末年始等を除く) ※時間を短縮しております。

人も地球も健康に
Yakult



株式会社 **アスコ**
<http://www.asco.sala.jp>

国内広域展開の動物用医薬品ディーラー
 人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

本社

〒441-8021
 愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821
 FAX 0532-33-3611

営業所

- 東日本支店
 前橋、松本、旭、茨城、栃木、東京
 大宮、宮城、福島
- 中日本支店
 豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- 西日本支店
 広島、福山、山口、米子、岡山
 大阪、京都

会報への投稿についてお願い

会報は会員の貴重な情報源です。会員の皆様からの研究論文、情報、意見等について下記会報投稿要領に沿って投稿されるようお願いいたします。
 (会報編集委員会)

茨城県獣医師会会報投稿要領

「茨城県獣医師会会報発行要綱」に基づき、投稿原稿の投稿方法等を、次のように定める。

1. 投稿資格者

投稿資格者は、茨城県獣医師会会員とする。但し、特に会長が必要に応じ寄稿を依頼した場合は、この限りでない。

2. 投稿の区分

- (1)学術的研究論文は、会報発行の趣旨に沿った内容を持ち、論文としての体裁を整ったものとする。
- (2)学術的論説は、獣医事、公衆衛生及び畜産関係の諸問題に関する論評とする。
- (3)資料は、獣医畜産、公衆衛生等に関する統計資料あるいは、制度改正要点や海外等の文献等とする。
- (4)情報については、本会が入手した情報で会員に必要と思われるもので事務局において選定したものとする。
- (5)文芸作品については、会員の自作であって、小説、随筆、コラム、詩、ポエム、短歌、俳句等とする。

3. 投稿の要領は、ワード等で原稿を作成する場合には、A4

版1枚につき1200字程度(40字×30行程度)とし、行間を充分あけるものとする。

原稿用紙を用いる場合は、A4版20字×20行の400字詰め横書きとする。

4. 原稿の執筆については、記述はすべて和文とし、現代かなづかいを使用し、漢字は常用漢字の範囲とし、表、図、写真等は、原稿の最後に添付して説明文を添えるとともに挿入箇所を明確にする。
5. 投稿期限は、原則として春季号については3月末日、秋季号については9月末日とし、年間を通し、常時受け付けるものとする。
6. 投稿原稿の審査は、編集委員会において行い、会報発行要綱に沿わない原稿については内容の変更を求めることができる。また、不採用となった原稿については、その理由を付して返却するものとする。
7. この要領に定めないことについては、編集委員会で協議し処理するものとする。

おいしさ、ふれあい。
プリマハム

香り薫る



プリマの
香薫
こうくん®



香薫あらびきポーク CM ホームページで公開中!

プリマハム

検索





公益社団法人 茨城県獣医師会の皆様へ



SAISON® PLATINUM BUSINESS AMERICAN EXPRESS® CARD

期間 2021年10月14日(木)～2023年3月31日(金)

初年度年会費無料

○通常年会費:22,000円(税込)

年間ショッピング200万円(税込)以上のご利用で、翌年度の年会費は11,000円(税込)とさせていただきます。

※本キャンペーンは事前のご案内により、2023年3月31日(金)まで実施期間を延長とさせていただきます。

※2021年10月14日(木)～2023年3月31日(金)までに本紙記載のURLまたは二次元コードよりお申し込みいただき、2023年4月30日(日)までにカードが発行されたお客様が対象となります。※追加カードの年会費は本キャンペーンの対象外です。

さまざまなビジネスの課題を「この1枚」が解決します。

Solution ① ビジネスユースにも対応できる「ゆとりのご利用枠」

Solution ② 出張手配や会食設定に「24時間365日対応コンシェルジュ」

Solution ③ ポイントの活用で経費削減「永久不減ポイント」

お申し込み <https://www.saisoncard.co.jp/amexp/sbs-new/?P5=98C>



※0歳～19歳未満の未成年者によるキャンペーンとの重複してのプレゼントはございません。※審査によりお申し込みの額に差支ない場合がございます。※「アメリカン・エキスプレス」はアメリカン・エキスプレスの登録商標です。このカードはアメリカン・エキスプレスのライセンスに基づき、(株)ワレディ・セゾンにより発行されたものです。※本紙記載の情報は2022年2月1日現在のものです。変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。(A21110132)



04

老犬老猫ホーム

ひまわり



当ホームはつくばわんわんランドが運営する老犬・老猫ホームです。
様々なご事情でご利用いただいている飼い主様と、
そのわんちゃんやねこちゃんが穏やかな日々をお過
ごしいただけるようにお手伝いしております。



このようなお悩みの方に
ご利用いただいております

飼い主が施設に入所することになった
飼い主の入院期間中、預けたい
介護により心身ともに疲れてしまった
仕事もあり、介護を
十分にしていられなさそう
など…

ご利用までの流れ

- ① カウンセリング & 施設見学
- ② ご契約手続き
- ③ ご入所日決定
- ④ ご入所

※ご入所後もご面会・
一時ご帰宅可能です。



老犬老猫ホーム ひまわり

株式会社つくばわんわんランド
〒300-4353 茨城県つくば市沼田 579
動物取扱業の種別：保管 登録番号：茨城県第 2583 号
登録年月日：令和 2 年 5 月 14 日
動物取扱責任者：田口弘樹



TEL 029-886-3601

URL <http://www.rouken-kaigo.co.jp> E-mail info@rouken-kaigo.co.jp



動物用医薬品

創薬

要指示医薬品

指定医薬品

シクロスポリン製剤

MPアグロ専売品

アトモアチュアブル[®] 10mg/25mg/50mg「MP+」

動物病院専用医薬品購入サイト



MP+からの発注で、お得になります! 簡単な操作で、いつでも発注できるシステムです! ➡

<https://mplus.jp> エムピープラス MP+ 🔍

MPアグロ株式会社 担当者 馬場 ✉ 770560baba@mediceo-gp.com

編 集 後 記

2022年第1回目の会報(第97号)をお届けします。ご投稿いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。前号からの半年、今回は時の過ぎるのを早く感じました。オミクロン株の感染拡大、平和の祭典冬季オリパラの開催、“核大国”の隣国への侵攻など様々な出来事があったせいかもしれません。殊に、あのような侵攻が今の世に起こるとは夢想だにしませんでした。感染力の強い新型コロナウイルスの感染拡大を止めることは、現代の科学の力でも困難を極めていますが、人間が行う不条理な“領土拡大”は、現代の人間の理性と知性、良識、更にはグローバルな連携・協調により止められると思っておりましたが……。

昨今、グローバル化の加速度的な進展に伴い、国境を越える人の移動者数は増加の一途を辿っています。コロナが収束に向かえば、日本におけるインバンドとアウトバンドが再び増加に転じ、コロナ禍前の2019年の旅行者数5千万人超にすぐ達すると思われます。経済効果が高まる一方で、国内に常在しない感染症の病原体が侵入し、蔓延するリスクが高まるおそれも。全ての感染症の約50%は人獣共通であると言われており、人だけではなく動物により、夢想だにしなかった海外感染症が持ち込まれないようにと願っています。

次号発行までの半年は、平穏な日々を送れることを祈っています。会員の皆様から次号へ多くのご投稿をいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

(橋本邦夫)

茨城県獣医師会会報編集委員

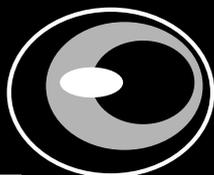
委員長	橋本邦夫(勤務退職者支部)
副委員長	長谷川清(担当理事)
委員	石島三千雄(担当理事)
	福田智彦(県北ブロック)
	久家美恵子(鹿行ブロック)
	楠原美和(県南ブロック)
	小池信平(県西ブロック)
	村山正利(勤務退職者支部)
会報担当	川崎敦(専務理事)
	中野真紀子(職員)

茨城県獣医師会会報

令和4年5月31日 発行

第97号

発行所 茨城県獣医師会
〒310-0851 水戸市千波1234-20
TEL029-241-6242 FAX029-241-6249
<http://www.ibajyuu.com>
発行責任者 宇佐美 晃
編集責任者 橋本邦夫
印刷所 (有)クリエイティブサンエイ



ZENOAQ

動物の価値を高めること。
それが、私たちの使命です。

 日本全薬工業株式会社
ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

www.zenoaq.jp



人間だって、
動物じゃないか。



(人へのいたわりと、同じ気持ちで。)

遠っているところよりも、似ているところが多い人間と動物。
だから、人間へのいたわりと同じ気持ちで、動物の健康を見つめたい。
あなたと同じ情熱で、動物の健康を守る。
わたしたちは森久保薬品です。

M 森久保薬品株式会社